

第Ⅱ編 生 物 調 査

資 料

表Ⅱ-1-(1) 調査方法

調査期間: 平成25年4月～平成26年3月

測定者: 東北電力株式会社

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
		5.9	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		6.18	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
		7.22	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		8.6	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		9.18	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
		10.28	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		11.20	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		12.17	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
		1.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		2.19	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	3.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	2.卵・稚仔調査	4.16	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
		5.9	21	表層 10m	同上	同上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
		6.18	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
		7.22	4	表層 10m	同上	同上
		8.6	21	表層 10m	同上	同上
2			0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
9.18		4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
10.28		4	表層 10m	同上	同上	
11.20		21	表層 10m	同上	同上	
	2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
12.17	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
1.15	4	表層 10m	同上	同上		
2.19	21	表層 10m	同上	同上		
	2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
3.13	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：平成25年4月～平成26年3月

測定者：東北電力株式会社

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生物調査	3.底生生物調査	8.7	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
		2.18	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
	4.潮間帯生物調査	5.8～23	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.5～26	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.5～26	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.7～18	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.7～18	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		2.4～27	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		2.4～26	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		2.4～26	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量
	5.漁業漁獲調査	5.23～24	5※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量
5.21～22		5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
8.6～7		5※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
8.21～22		5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
11.26～27		5※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
11.20～21		5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	2.26～27	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	

注 ※は, 実施可能な1地点で調査した。

表Ⅱ-1-(3) 調査方法

調査期間：平成25年4月～平成26年3月

測定者：宮城県水産技術総合センター

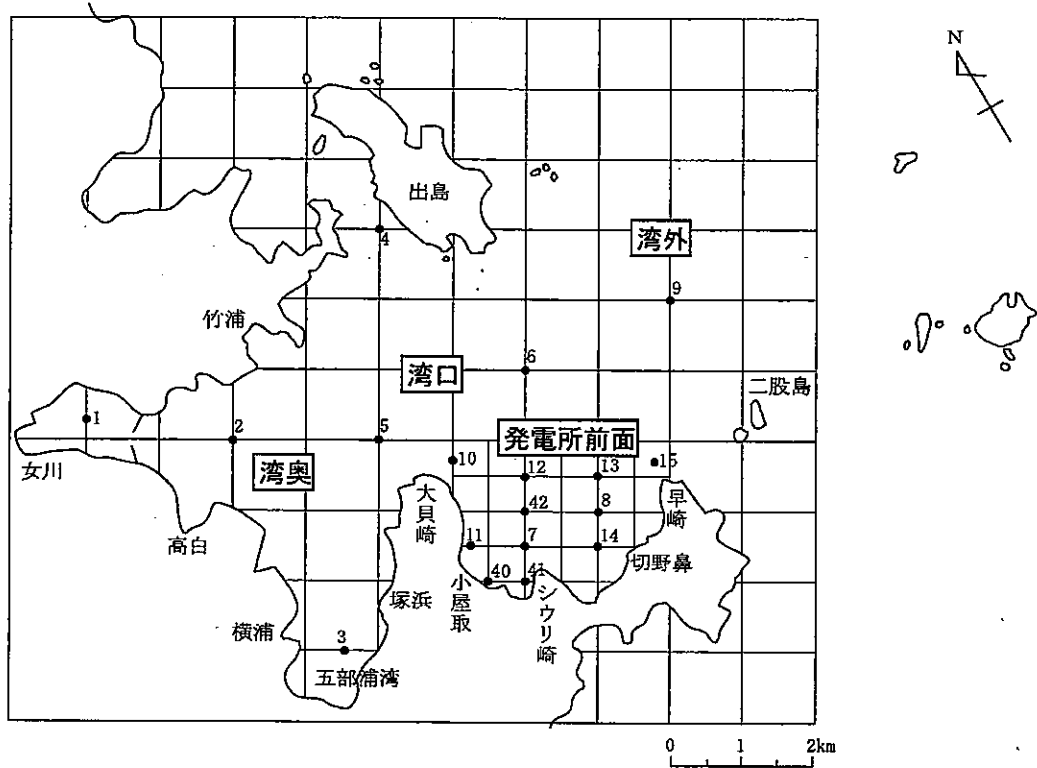
調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	—	ホヤ…	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.18～25	カキ… 2		
		3.11	ワカメ… 1		
			上層 (中層)		

注1 成長したホヤのサンプルがまだないことから欠測とした。

2 実施可能なカキ2地点, ワカメ1地点で調査した。

II-2 調査結果

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成25年4月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7				
採集層		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	11,274 (32.0)	2,488 (13.8)	6,659 (31.4)	1,825 (25.1)	8,056 (39.9)	17,419 (36.1)	1,884 (19.5)	1,508 (10.5)
		<i>Chaetoceros debile</i>	5,922 (16.8)	6,073 (33.8)	3,560 (16.8)	2,418 (33.3)	4,049 (20.1)	14,818 (30.7)	2,799 (29.0)	6,681 (46.5)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	7,288 (20.7)	3,805 (21.2)	4,319 (20.4)	352 (4.8)	2,525 (12.5)	5,911 (12.3)	841 (8.7)	2,724 (18.9)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	3,359 (9.5)	4,244 (23.6)	1,648 (7.8)	1,329 (18.3)	1,043 (5.2)	6,463 (13.4)	1,921 (19.9)	1,816 (12.6)
		<i>Thalassiosira spp.</i>	3,872 (11.0)	384 (2.1)	2,571 (12.1)	528 (7.3)	2,880 (14.3)	1,813 (3.8)	412 (4.3)	195 (1.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)			35,192	17,987	21,196	7,266	20,184	48,246	9,650	14,376
出現種類数			15	14	16	14	16	13	18	16

調査年月日:平成25年5月9日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
			St.1	St.2	St.5	St.6	St.10					
採集層		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	4,290 (53.3)	1,836 (15.5)	1,807 (43.6)	4,122 (59.8)	875 (22.5)	11,739 (45.2)	2,324 (42.4)	15,309 (76.5)	3,362 (36.7)	2,285 (39.0)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	2,821 (35.1)	9,459 (79.8)	1,522 (36.7)	2,525 (36.7)	2,652 (68.1)	12,464 (48.0)	2,712 (49.4)	3,718 (18.6)	5,121 (55.8)	3,283 (56.0)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	329 (4.1)	126 (1.1)	367 (8.9)	62 (0.9)	63 (1.6)	826 (3.2)	136 (2.5)	451 (2.3)	342 (3.7)	170 (2.9)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	251 (3.1)	135 (1.1)	295 (7.1)	67 (1.0)	200 (5.1)	536 (2.1)	262 (4.8)	249 (1.2)	163 (1.8)	87 (1.5)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	164 (2.0)	116 (1.0)	48 (1.2)	54 (0.8)	74 (1.9)	101 (0.4)	-	249 (1.2)	-	-
出現細胞数(細胞/ℓ)			8,044	11,860	4,142	6,889	3,893	25,993	5,486	20,024	9,172	5,864
出現種類数			12	12	11	14	13	14	11	10	14	12

項目	区分	測点	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15	St.9	St.3	St.4	St.7					
採集層		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	13,366 (86.4)	36,093 (42.0)	12,424 (86.7)	11,203 (31.5)	8,116 (40.4)	18,365 (72.0)	841 (20.7)	10,207 (60.1)	4,199 (41.2)	6,231 (51.3)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	1,085 (7.0)	48,213 (56.1)	1,271 (8.9)	23,063 (64.8)	11,053 (55.1)	6,458 (25.3)	2,703 (66.5)	6,443 (37.9)	4,874 (47.8)	5,193 (42.7)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	455 (2.9)	700 (0.8)	353 (2.5)	445 (1.2)	280 (1.4)	209 (0.8)	225 (5.5)	53 (0.3)	331 (3.2)	260 (2.1)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	174 (1.1)	295 (0.3)	166 (1.2)	223 (0.6)	377 (1.9)	232 (0.9)	203 (5.0)	169 (1.0)	471 (4.6)	282 (2.3)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	237 (1.5)	358 (0.4)	23 (0.2)	469 (1.3)	-	93 (0.4)	-	-	165 (1.6)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)			15,475	85,922	14,327	35,609	20,069	25,513	4,062	16,982	10,198	12,158
出現種類数			15	15	14	11	14	13	12	13	14	10

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	4,435 (43.3)	6,582 (53.3)	14,122 (74.7)	-	4,165 (16.2)	17,493 (41.9)	9,957 (48.3)	26,682 (63.6)	20,198 (77.9)	11,699 (78.1)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	5,348 (52.2)	5,354 (43.4)	3,744 (19.8)	-	20,716 (80.3)	23,942 (57.3)	9,635 (46.8)	13,371 (31.9)	4,856 (18.7)	2,640 (17.6)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	118 (1.2)	96 (0.8)	441 (2.3)	-	308 (1.2)	117 (0.3)	394 (1.9)	620 (1.5)	327 (1.3)	264 (1.8)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	157 (1.5)	214 (1.7)	350 (1.9)	-	308 (1.2)	105 (0.3)	228 (1.1)	197 (0.5)	303 (1.2)	182 (1.2)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	-	-	27 (0.1)	-	72 (0.3)	-	145 (0.7)	363 (0.9)	-	161 (1.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)			10,236	12,348	18,911	-	25,787	41,751	20,598	41,971	25,941	14,986
出現種類数			12	11	17	-	13	9	11	13	12	12

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	5,560 (50.9)	-	7,199 (70.8)	-	6,872 (50.3)	9,779 (59.4)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	4,875 (44.6)	-	2,170 (21.4)	-	6,185 (45.3)	6,196 (37.6)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	285 (2.6)	-	400 (3.9)	-	229 (1.7)	196 (1.2)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	120 (1.1)	-	160 (1.6)	-	19 (0.1)	131 (0.8)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	5 (0.0)	-	40 (0.4)	-	229 (1.7)	19 (0.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)			10,920	-	10,162	-	13,660	16,466
出現種類数			15	-	14	-	10	12

調査年月日:平成25年6月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7				
採集層		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	13 (17.6)	4 (10.0)	4 (7.1)	13 (33.3)	4 (9.5)	9 (32.1)	12 (13.5)	322 (62.0)
		<i>Bacteriastrium furcatum</i>	4 (5.4)	10 (25.0)	10 (17.9)	4 (10.3)	8 (19.0)	6 (21.4)	11 (12.4)	85 (16.4)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	22 (29.7)	5 (12.5)	26 (46.4)	7 (17.9)	12 (28.6)	2 (7.1)	25 (28.1)	39 (7.5)
		<i>Chaetoceros debile</i>	5 (6.8)	5 (12.5)	-	-	-	-	9 (10.1)	21 (4.0)
		<i>Chaetoceros laciniosum</i>	-	3 (7.5)	4 (7.1)	-	3 (7.1)	1 (3.6)	4 (4.5)	13 (2.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)			74	40	56	39	42	28	89	519
出現種類数			12	13	12	14	17	12	15	13

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成25年7月22日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	229 (23.0)	238 (33.8)	370 (21.2)	126 (4.7)	439 (26.2)	135 (20.4)	2,751 (42.9)	145 (22.5)
	<i>Skeletonema costatum</i>	388 (38.9)	271 (38.5)	795 (45.6)	348 (40.5)	750 (44.7)	303 (45.7)	466 (7.3)	172 (26.7)
	<i>Chaetoceros affine</i>	11 (1.1)	5 (0.7)	19 (1.1)	4 (0.5)	13 (0.8)	22 (3.3)	2,703 (42.2)	3 (0.5)
	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	129 (12.9)	109 (15.5)	257 (14.8)	208 (24.2)	249 (14.9)	121 (18.3)	231 (3.6)	213 (33.0)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	44 (4.4)	19 (2.7)	187 (10.7)	137 (15.9)	80 (4.8)	25 (3.8)	6 (0.1)	71 (11.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		997	704	1,742	859	1,676	663	6,409	645
出現種類数		17	16	17	19	18	18	23	18

調査年月日:平成25年8月6日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	45,803 (96.8)	4,681 (91.4)	48,413 (96.5)	3,889 (92.9)	69,635 (97.9)	1,983 (92.7)	51,660 (96.2)	4,268 (92.3)	98,053 (97.6)	1,763 (83.4)
	<i>Nitzschia pungens</i>	216 (0.5)	36 (0.7)	390 (0.8)	54 (1.3)	410 (0.6)	37 (1.7)	925 (1.7)	198 (4.3)	984 (1.0)	99 (4.7)
	<i>Thalassionema nitzschoides</i>	792 (1.7)	18 (0.4)	321 (0.6)	72 (1.7)	284 (0.4)	-	218 (0.4)	8 (0.2)	513 (0.5)	7 (0.3)
	<i>Chaetoceros affine</i>	360 (0.8)	72 (1.4)	138 (0.3)	50 (1.2)	331 (0.5)	40 (1.9)	198 (0.4)	19 (0.4)	278 (0.3)	7 (0.3)
	<i>Cerataulina pelagica</i>	-	63 (1.2)	11 (0.0)	27 (0.6)	-	29 (1.4)	52 (0.1)	64 (1.4)	235 (0.2)	161 (7.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		47,333	5,119	50,179	4,184	71,158	2,139	53,713	4,624	100,427	2,114
出現種類数		8	11	16	13	13	11	16	11	17	10

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15	St.9	St.3	St.4	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	113,100 (97.6)	20,011 (98.2)	33,414 (96.3)	9,926 (94.9)	11,787 (96.8)	911 (78.9)	198,221 (98.6)	11,979 (94.2)	25,460 (95.3)	4,107 (86.7)
	<i>Nitzschia pungens</i>	1,432 (1.2)	142 (0.7)	371 (1.1)	194 (1.9)	136 (1.1)	53 (4.6)	694 (0.3)	336 (2.6)	565 (2.1)	211 (4.5)
	<i>Thalassionema nitzschoides</i>	616 (0.5)	71 (0.3)	239 (0.7)	21 (0.2)	68 (0.6)	10 (0.9)	694 (0.3)	116 (0.9)	103 (0.4)	24 (0.5)
	<i>Chaetoceros affine</i>	358 (0.3)	71 (0.3)	206 (0.6)	83 (0.8)	39 (0.3)	22 (1.9)	315 (0.2)	63 (0.5)	80 (0.3)	91 (1.9)
	<i>Cerataulina pelagica</i>	89 (0.1)	33 (0.2)	73 (0.2)	9 (0.1)	7 (0.1)	7 (0.6)	32 (0.0)	11 (0.1)	63 (0.2)	96 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		115,884	20,369	34,714	10,463	12,173	1,154	200,998	12,716	26,705	4,736
出現種類数		12	10	19	20	15	12	14	14	16	14

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	26,283 (97.3)	6,602 (95.8)	16,607 (94.8)	-	31,172 (97.9)	2,930 (83.2)	86,002 (96.8)	10,310 (96.9)	43,352 (95.9)	5,849 (94.4)
	<i>Nitzschia pungens</i>	373 (1.4)	138 (2.0)	379 (2.2)	-	165 (0.5)	259 (7.4)	638 (0.7)	158 (1.5)	803 (1.8)	88 (1.4)
	<i>Thalassionema nitzschoides</i>	99 (0.4)	10 (0.1)	100 (0.6)	-	247 (0.8)	20 (0.6)	982 (1.1)	58 (0.5)	349 (0.8)	33 (0.5)
	<i>Chaetoceros affine</i>	151 (0.6)	32 (0.5)	119 (0.7)	-	95 (0.3)	53 (1.5)	650 (0.7)	37 (0.3)	211 (0.5)	35 (0.6)
	<i>Cerataulina pelagica</i>	20 (0.1)	66 (1.0)	19 (0.1)	-	13 (0.0)	120 (3.4)	230 (0.3)	16 (0.2)	69 (0.2)	91 (1.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		27,012	6,891	17,521	-	31,833	3,521	88,815	10,644	45,218	6,197
出現種類数		15	9	17	-	15	22	11	12	17	13

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	25,871 (95.7)	-	3,121 (80.6)	-	757 (67.2)	33,085 (95.0)
	<i>Nitzschia pungens</i>	411 (1.5)	-	312 (8.1)	-	114 (10.1)	1,173 (3.4)
	<i>Thalassionema nitzschoides</i>	120 (0.4)	-	68 (1.8)	-	8 (0.7)	24 (0.1)
	<i>Chaetoceros affine</i>	416 (1.5)	-	50 (1.3)	-	57 (5.1)	112 (0.3)
	<i>Cerataulina pelagica</i>	74 (0.3)	-	91 (2.3)	-	80 (7.1)	88 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		27,021	-	3,874	-	1,126	34,824
出現種類数		11	-	14	-	13	16

調査年月日:平成25年9月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域				発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2	St.9	St.4	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	<i>Skeletonema costatum</i>	462 (45.7)	1,290 (53.8)	2,818 (50.3)	377 (46.6)	315 (53.3)	395 (44.4)	1,013 (37.6)	6,332 (40.5)
	<i>Chaetoceros debile</i>	140 (13.9)	224 (9.3)	591 (10.5)	72 (8.9)	21 (3.6)	52 (5.8)	376 (14.0)	3,805 (24.3)
	<i>Chaetoceros subsacundus</i>	-	49 (2.0)	328 (5.9)	9 (1.1)	17 (2.9)	55 (6.2)	204 (7.6)	651 (4.2)
	<i>Nitzschia pungens</i>	80 (7.9)	119 (5.0)	241 (4.3)	28 (3.5)	42 (7.1)	85 (9.6)	32 (1.2)	638 (4.1)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	3 (0.3)	98 (4.1)	26 (0.5)	-	-	4 (0.4)	70 (2.6)	990 (6.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,010	2,400	5,606	809	591	889	2,680	15,636
出現種類数		17	22	23	22	13	22	22	25

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表II-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成25年10月28日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	4 (25.0)	19 (38.0)	3 (10.3)	9 (42.9)	1 (3.2)	5 (35.7)	40 (43.0)	3 (17.6)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	5 (31.3)	4 (8.0)	3 (10.3)	5 (23.8)	1 (3.2)	1 (7.1)	20 (21.5)	2 (11.8)
出現種	藍藻	Oscillatoriaceae	1 (6.3)	+	9 (31.0)	+	15 (48.4)	1 (7.1)	7 (7.5)	1 (5.9)
	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	1 (6.3)	1 (2.0)	2 (6.9)	1 (4.8)	4 (12.9)	5 (35.7)	6 (6.5)	6 (35.3)
		<i>Chaetoceros frauenfeldianus</i>	-	-	7 (24.1)	1 (4.8)	-	1 (7.1)	5 (5.4)	1 (5.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)			16	50	29	21	31	14	93	17
出現種類数			8	11	16	15	15	11	25	12

調査年月日:平成25年11月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域										
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域		
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	18,817 (54.3)	17,571 (51.0)	76,896 (62.2)	10,269 (47.6)	46,772 (54.8)	24,279 (54.3)	66,063 (55.1)	33,675 (43.0)	141,630 (69.5)	65,399 (50.4)
		<i>Chaetoceros debile</i>	5,371 (15.5)	12,786 (37.1)	27,840 (22.5)	9,185 (42.5)	25,134 (29.5)	12,698 (28.4)	30,038 (25.0)	32,968 (42.1)	40,000 (19.6)	44,852 (34.6)
出現種		<i>Skeletonema costatum</i>	8,488 (24.5)	2,554 (7.4)	11,592 (9.4)	342 (1.6)	6,094 (7.1)	4,581 (10.3)	15,019 (12.5)	7,065 (9.0)	15,506 (7.6)	14,693 (11.3)
		<i>Nitzschia pungens</i>	545 (1.6)	607 (1.8)	3,144 (2.5)	171 (0.8)	3,614 (4.2)	1,163 (2.6)	3,247 (2.7)	1,943 (2.5)	2,370 (1.2)	1,712 (1.3)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	244 (0.7)	375 (1.1)	1,008 (0.8)	228 (1.1)	1,724 (2.0)	558 (1.2)	1,294 (1.1)	275 (0.4)	691 (0.3)	193 (0.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)			34,624	34,434	123,666	21,597	85,316	44,675	119,942	78,349	203,826	129,790
出現種類数			17	14	17	16	17	17	17	16	17	19

項目	区分	発電所周辺海域										
		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		発電所前面海域		
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	376,832 (71.2)	251,264 (61.8)	136,886 (74.6)	52,043 (70.6)	40,084 (57.9)	42,141 (50.8)	47,890 (75.3)	14,381 (79.5)	199,366 (79.3)	64,611 (72.8)
		<i>Chaetoceros debile</i>	103,765 (19.6)	105,704 (26.0)	23,877 (13.0)	9,890 (13.4)	18,806 (27.2)	34,254 (41.3)	7,762 (12.2)	1,853 (10.2)	21,934 (8.7)	14,849 (16.4)
出現種		<i>Skeletonema costatum</i>	24,235 (4.6)	34,657 (8.5)	15,373 (8.4)	8,281 (11.2)	6,818 (9.8)	3,887 (4.7)	3,698 (5.8)	565 (3.3)	20,788 (8.3)	6,148 (6.9)
		<i>Nitzschia pungens</i>	9,557 (1.8)	2,310 (0.6)	3,557 (1.9)	903 (1.2)	2,036 (2.9)	1,089 (1.3)	2,105 (3.3)	436 (2.4)	4,419 (1.8)	1,833 (2.1)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	2,475 (0.5)	2,455 (0.6)	552 (0.3)	765 (1.0)	480 (0.7)	300 (0.4)	897 (1.4)	56 (0.3)	982 (0.4)	267 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)			529,429	406,858	183,424	73,756	69,260	82,906	63,634	18,082	251,499	88,759
出現種類数			22	19	20	19	15	15	16	17	18	18

項目	区分	発電所前面海域										
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	205,164 (57.2)	45,434 (66.9)	19,128 (71.3)	-	98,210 (70.7)	143,363 (64.5)	231,487 (62.9)	76,048 (69.2)	69,432 (76.2)	8,073 (46.3)
		<i>Chaetoceros debile</i>	115,585 (32.2)	10,917 (16.1)	3,699 (13.8)	-	22,688 (16.3)	43,487 (19.6)	94,551 (25.7)	22,896 (20.8)	9,723 (10.7)	7,200 (41.3)
出現種		<i>Skeletonema costatum</i>	17,418 (4.9)	7,699 (11.3)	2,086 (7.8)	-	11,376 (8.2)	25,965 (11.7)	28,732 (7.8)	5,724 (5.2)	5,923 (6.5)	641 (3.7)
		<i>Nitzschia pungens</i>	10,114 (2.8)	2,040 (3.0)	925 (3.4)	-	2,414 (1.7)	4,221 (1.9)	5,909 (1.6)	1,799 (1.6)	4,280 (4.7)	600 (3.4)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	2,488 (0.7)	294 (0.4)	451 (1.7)	-	491 (0.4)	438 (0.2)	475 (0.1)	532 (0.5)	582 (0.6)	245 (1.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)			358,957	67,892	26,819	-	138,875	222,352	368,185	109,953	91,126	17,443
出現種類数			17	18	18	-	16	18	21	17	19	17

項目	区分	発電所前面海域						
		St.40		St.41		St.42		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	117,035 (66.8)	-	96,215 (56.8)	-	109,469 (64.3)	188,123 (77.5)
		<i>Chaetoceros debile</i>	43,652 (24.9)	-	51,544 (30.3)	-	29,803 (17.5)	25,285 (10.4)
出現種		<i>Skeletonema costatum</i>	9,194 (5.2)	-	14,819 (8.7)	-	16,907 (9.9)	22,757 (9.4)
		<i>Nitzschia pungens</i>	2,449 (1.4)	-	3,007 (1.8)	-	5,445 (3.2)	1,686 (0.7)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	687 (0.4)	-	966 (0.6)	-	2,961 (1.7)	548 (0.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)			175,249	-	170,079	-	170,222	242,782
出現種類数			17	-	18	-	23	21

調査年月日:平成25年12月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	705 (72.5)	924 (77.9)	11,607 (94.1)	15,014 (96.2)	4,350 (79.2)	2,669 (89.1)	2,586 (90.0)	2,606 (86.8)
		<i>Skeletonema costatum</i>	45 (4.6)	129 (10.9)	240 (1.9)	167 (1.1)	210 (3.8)	46 (1.5)	118 (4.1)	153 (5.1)
出現種		<i>Chaetoceros debile</i>	20 (2.1)	19 (1.6)	153 (1.2)	115 (0.7)	450 (8.2)	97 (3.2)	19 (0.7)	144 (4.8)
		<i>Nitzschia pungens</i>	95 (9.8)	23 (1.9)	175 (1.4)	153 (1.0)	330 (6.0)	40 (1.3)	73 (2.5)	63 (2.1)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	58 (6.0)	63 (5.3)	-	65 (0.4)	-	-	22 (0.8)	14 (0.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)			972	1,186	12,336	15,604	5,491	2,997	2,874	3,004
出現種類数			12	10	11	14	9	11	11	11

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

注2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現細胞数が1細胞/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成26年1月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		<i>Asterionella glacialis</i>	102,338 (74.3)	22,194 (79.0)	27,355 (67.8)	30,761 (74.0)	94,668 (72.2)	42,151 (68.4)	143,488 (55.0)	69,181 (75.7)
		<i>Skeletonema costatum</i>	14,959 (10.9)	1,651 (5.9)	6,019 (14.9)	5,031 (12.1)	19,825 (15.1)	8,598 (14.0)	61,879 (23.7)	12,698 (13.9)
		<i>Chaetoceros debile</i>	16,148 (11.7)	2,840 (10.1)	4,098 (10.2)	3,909 (9.4)	11,219 (8.6)	9,227 (15.0)	42,534 (16.3)	6,756 (7.4)
		<i>Odontella longicurvis</i>	909 (0.7)	110 (0.4)	512 (1.3)	288 (0.7)	499 (0.4)	367 (0.6)	2,498 (1.0)	279 (0.3)
		<i>Nitzschia pungens</i>	909 (0.7)	286 (1.0)	282 (0.7)	208 (0.5)	884 (0.7)	402 (0.7)	1,730 (0.7)	508 (0.6)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	137,780	28,104	40,360	41,597	131,099	61,628	260,983	91,397
		出現種類数	13	13	16	18	17	15	20	16

調査年月日:平成26年2月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		湾口		養殖漁場		St.10	
			St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		<i>Asterionella glacialis</i>	3,936 (83.1)	3,023 (86.5)	2,687 (82.8)	4,031 (82.7)	22,297 (81.6)	6,724 (88.7)	30,563 (89.6)	12,297 (84.0)	8,064 (82.5)	7,328 (81.8)
		<i>Chaetoceros debile</i>	400 (8.4)	332 (9.5)	371 (11.4)	682 (14.0)	3,480 (12.7)	355 (4.7)	2,841 (8.3)	1,691 (11.5)	456 (4.7)	1,024 (11.4)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	14 (0.3)	14 (0.4)	71 (2.2)	31 (0.6)	212 (0.8)	237 (3.1)	24 (0.1)	251 (1.7)	820 (8.4)	170 (1.9)
		<i>Skeletonema costatum</i>	188 (4.0)	44 (1.3)	14 (0.4)	15 (0.3)	406 (1.5)	47 (0.6)	41 (0.1)	86 (0.6)	100 (1.0)	150 (1.7)
		<i>Nitzschia pungens</i>	26 (0.5)	19 (0.5)	38 (1.2)	18 (0.4)	302 (1.1)	17 (0.2)	233 (0.7)	54 (0.4)	104 (1.1)	96 (1.1)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	4,736	3,495	3,246	4,876	27,312	7,583	34,115	14,642	9,776	8,954
		出現種類数	14	12	8	9	13	13	19	13	19	14

項目	区分	測点	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		<i>Asterionella glacialis</i>	12,404 (75.9)	13,518 (81.1)	10,333 (61.0)	23,961 (86.6)	4,184 (87.7)	2,435 (61.6)	22,391 (85.8)	847 (80.8)	8,277 (80.1)	1,144 (77.0)
		<i>Chaetoceros debile</i>	2,067 (12.6)	1,763 (10.6)	2,683 (15.9)	2,597 (9.4)	308 (6.5)	189 (6.3)	1,819 (7.0)	87 (8.6)	887 (8.6)	87 (6.9)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	371 (2.3)	571 (3.4)	652 (3.9)	519 (1.9)	92 (1.9)	10 (0.3)	343 (1.3)	31 (3.0)	467 (4.5)	113 (7.6)
		<i>Skeletonema costatum</i>	605 (3.7)	469 (2.8)	1,894 (11.2)	179 (0.6)	9 (0.2)	271 (9.1)	682 (2.6)	40 (3.8)	243 (2.4)	35 (2.4)
		<i>Nitzschia pungens</i>	374 (2.3)	78 (0.5)	571 (3.4)	104 (0.4)	30 (0.6)	30 (1.0)	210 (0.8)	9 (0.9)	159 (1.5)	40 (2.7)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	16,350	16,660	16,927	27,671	4,770	2,984	26,106	1,048	10,328	1,486
		出現種類数	15	15	15	15	11	9	19	9	15	10

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		<i>Asterionella glacialis</i>	6,603 (82.0)	12,946 (85.2)	3,114 (77.1)	8,299 (87.1)	2,192 (71.9)	19,933 (80.7)	8,959 (78.0)	7,209 (82.2)	560 (50.8)	
		<i>Chaetoceros debile</i>	279 (3.5)	1,071 (7.0)	546 (13.5)	601 (6.3)	396 (13.0)	2,632 (10.7)	1,035 (9.0)	545 (6.2)	151 (13.7)	
		<i>Chaetoceros sociale</i>	619 (7.7)	684 (4.5)	85 (2.1)	144 (1.5)	250 (8.2)	701 (2.8)	734 (6.4)	165 (1.9)	259 (23.5)	
		<i>Skeletonema costatum</i>	48 (0.6)	76 (0.5)	43 (1.1)	175 (1.8)	30 (1.0)	351 (1.4)	251 (2.2)	198 (2.3)	18 (1.6)	
		<i>Nitzschia pungens</i>	121 (1.5)	134 (0.9)	99 (2.5)	128 (1.3)	13 (0.4)	297 (1.2)	120 (1.0)	211 (2.4)	29 (2.6)	
		出現細胞数(細胞/ℓ)	8,050	15,193	4,039	9,527	3,049	24,695	11,489	8,771	1,103	
		出現種類数	17	13	12	15	17	23	15	18	15	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		<i>Asterionella glacialis</i>	1,525 (80.6)	1,476 (61.0)	8,576 (82.5)	1,896 (57.4)		
		<i>Chaetoceros debile</i>	187 (9.9)	452 (18.7)	768 (7.4)	560 (16.9)		
		<i>Chaetoceros sociale</i>	63 (3.3)	199 (8.2)	520 (5.0)	399 (12.1)		
		<i>Skeletonema costatum</i>	68 (3.6)	55 (2.3)	230 (2.2)	65 (2.0)		
		<i>Nitzschia pungens</i>	9 (0.5)	21 (0.9)	98 (0.9)	28 (0.8)		
		出現細胞数(細胞/ℓ)	1,892	2,418	10,396	3,304		
		出現種類数	9	13	10	17		

調査年月日:平成26年3月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		<i>Chaetoceros debile</i>	49,165 (37.1)	177,556 (46.6)	53,962 (30.8)	84,972 (41.8)	132,294 (35.2)	184,755 (50.5)	60,604 (46.1)	124,712 (77.5)
		<i>Asterionella glacialis</i>	30,849 (23.3)	109,915 (28.9)	68,932 (39.4)	63,149 (31.1)	129,509 (34.5)	61,585 (16.8)	21,943 (16.7)	7,750 (4.8)
		<i>Skeletonema costatum</i>	32,536 (24.6)	46,239 (12.1)	27,199 (15.5)	30,181 (14.8)	76,591 (20.4)	83,774 (22.9)	24,163 (18.4)	8,807 (5.5)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	7,069 (5.3)	24,308 (6.4)	7,485 (4.3)	6,965 (3.4)	13,229 (3.5)	12,075 (3.3)	2,873 (2.2)	7,046 (4.4)
		<i>Nitzschia pungens</i>	5,021 (3.8)	4,492 (1.2)	3,743 (2.1)	8,358 (4.1)	9,574 (2.6)	9,736 (2.7)	7,249 (5.5)	2,114 (1.3)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	132,378	380,653	174,953	203,274	375,405	365,575	131,542	160,975
		出現種類数	18	22	20	18	20	15	15	13

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成25年5月9日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	122,880 (48.1)	50,880 (26.9)	194,880 (47.8)	205,440 (39.1)	14,640 (15.0)	75,360 (23.7)	166,080 (38.2)	472,320 (50.7)	94,560 (39.9)	462,720 (53.0)
な クロト藻	CRYPTOPHYCEAE	69,120 (27.1)	51,840 (27.4)	107,520 (26.4)	188,160 (35.8)	29,760 (30.5)	117,120 (35.8)	151,680 (34.9)	203,520 (21.8)	63,360 (26.7)	241,920 (27.7)
出 珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	30,240 (11.8)	53,280 (28.2)	25,920 (6.4)	45,120 (8.6)	10,560 (10.8)	58,080 (18.3)	35,520 (8.2)	89,280 (9.6)	17,760 (7.5)	41,280 (4.7)
現 不明	UNIDENTIFIED FLAGELLATA	8,640 (3.4)	6,240 (3.3)	25,920 (6.4)	44,160 (8.4)	20,400 (20.9)	17,760 (5.6)	22,080 (5.1)	30,720 (3.3)	42,240 (17.8)	34,560 (4.0)
種 藻類毛藻	Peridinales	5,280 (2.1)	8,640 (4.6)	14,400 (3.5)	15,360 (2.9)	3,360 (3.4)	26,880 (8.5)	25,920 (6.0)	79,680 (8.5)	4,320 (1.8)	20,160 (2.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		255,360	189,120	407,520	525,120	97,710	317,940	434,940	932,160	237,180	873,840
出現種類数		17	14	15	12	20	16	14	12	13	19

調査年月日:平成25年8月6日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	787,200 (54.6)	-	1,002,240 (39.0)	1,440 (1.6)	232,320 (51.0)	3,360 (4.9)	9,120 (6.3)	-	305,280 (60.3)	6,720 (12.6)
な クロト藻	CRYPTOPHYCEAE	226,560 (15.7)	18,720 (53.8)	639,360 (24.9)	70,560 (77.4)	71,040 (15.6)	25,440 (36.7)	46,080 (31.8)	19,680 (44.3)	69,120 (13.7)	23,040 (43.2)
出 藻類毛藻	Peridinales	59,520 (4.1)	1,440 (4.1)	766,080 (29.8)	6,240 (6.8)	79,680 (17.5)	22,080 (31.9)	41,280 (28.5)	6,720 (15.1)	40,320 (8.0)	7,680 (14.4)
現 プラン藻	PRASINOPHYCEAE	147,840 (10.3)	4,800 (13.8)	53,760 (2.1)	1,440 (1.6)	14,400 (3.2)	2,880 (4.2)	14,400 (9.9)	5,760 (13.0)	11,520 (2.3)	1,920 (3.6)
種 珪藻	<i>Chaetoceros</i> spp.	49,920 (3.5)	7,200 (20.7)	17,280 (0.7)	3,360 (3.7)	11,520 (2.5)	9,120 (13.2)	7,680 (5.3)	2,400 (5.4)	34,560 (6.8)	3,360 (6.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,441,680	34,800	2,570,460	91,200	455,160	69,240	144,960	44,460	506,040	53,280
出現種類数		28	7	20	12	19	15	14	10	20	15

調査年月日:平成25年11月20日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	538,560 (47.6)	380,160 (48.4)	374,400 (45.8)	637,440 (59.3)	1,065,600 (64.7)	1,094,400 (68.3)	364,800 (45.9)	144,000 (48.5)	625,920 (42.6)	618,240 (47.8)
な 珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	351,360 (31.0)	230,400 (29.3)	144,960 (17.7)	134,400 (12.5)	208,800 (12.7)	266,880 (16.7)	180,000 (22.6)	33,360 (11.2)	491,520 (33.5)	305,280 (23.6)
出 珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	62,880 (5.6)	29,760 (3.8)	144,960 (17.7)	117,120 (10.9)	187,200 (11.4)	64,800 (4.0)	90,720 (11.4)	55,440 (18.7)	200,160 (13.6)	227,520 (17.6)
現 珪藻	<i>Thalassiosira</i> spp.	38,400 (3.4)	27,840 (3.5)	23,520 (2.9)	30,240 (2.8)	57,120 (3.5)	39,840 (2.5)	26,880 (3.4)	10,560 (3.6)	23,040 (1.6)	36,480 (2.8)
種 クロト藻	CRYPTOPHYCEAE	24,000 (2.1)	18,240 (2.3)	14,400 (1.8)	28,800 (2.7)	17,280 (1.0)	21,120 (1.3)	17,280 (2.2)	9,120 (3.1)	23,040 (1.6)	13,440 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,131,840	785,280	818,040	1,074,240	1,647,600	1,602,480	795,480	296,880	1,467,960	1,292,520
出現種類数		28	28	29	30	26	27	25	29	28	28

調査年月日:平成26年2月19日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	180,480 (70.4)	103,680 (74.1)	122,880 (72.1)	109,440 (73.2)	188,160 (68.9)	267,840 (82.2)	155,520 (60.7)	66,240 (68.7)	23,040 (52.7)	82,560 (71.4)
な 珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	27,360 (10.7)	6,720 (4.8)	29,760 (17.5)	30,720 (20.5)	78,240 (24.5)	17,280 (5.3)	51,840 (20.2)	16,320 (16.9)	1,920 (4.4)	17,760 (15.4)
出 珪藻	<i>Chaetoceros sociale</i>	12,480 (4.9)	12,000 (8.6)	-	3,360 (2.2)	18,720 (5.9)	20,160 (6.2)	30,720 (12.0)	-	2,880 (6.6)	-
現 珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	22,080 (8.6)	3,840 (2.7)	2,880 (1.7)	2,400 (1.6)	18,720 (5.9)	-	5,760 (2.2)	-	4,800 (11.0)	6,720 (5.8)
種 珪藻	<i>Thalassiosira</i> spp.	960 (0.4)	9,120 (6.5)	3,840 (2.3)	-	5,280 (1.7)	3,360 (1.0)	1,920 (0.7)	960 (1.0)	960 (2.2)	2,880 (2.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		256,320	139,920	170,460	149,520	319,200	325,680	256,320	96,480	43,680	115,560
出現種類数		14	9	14	10	14	15	15	13	15	10

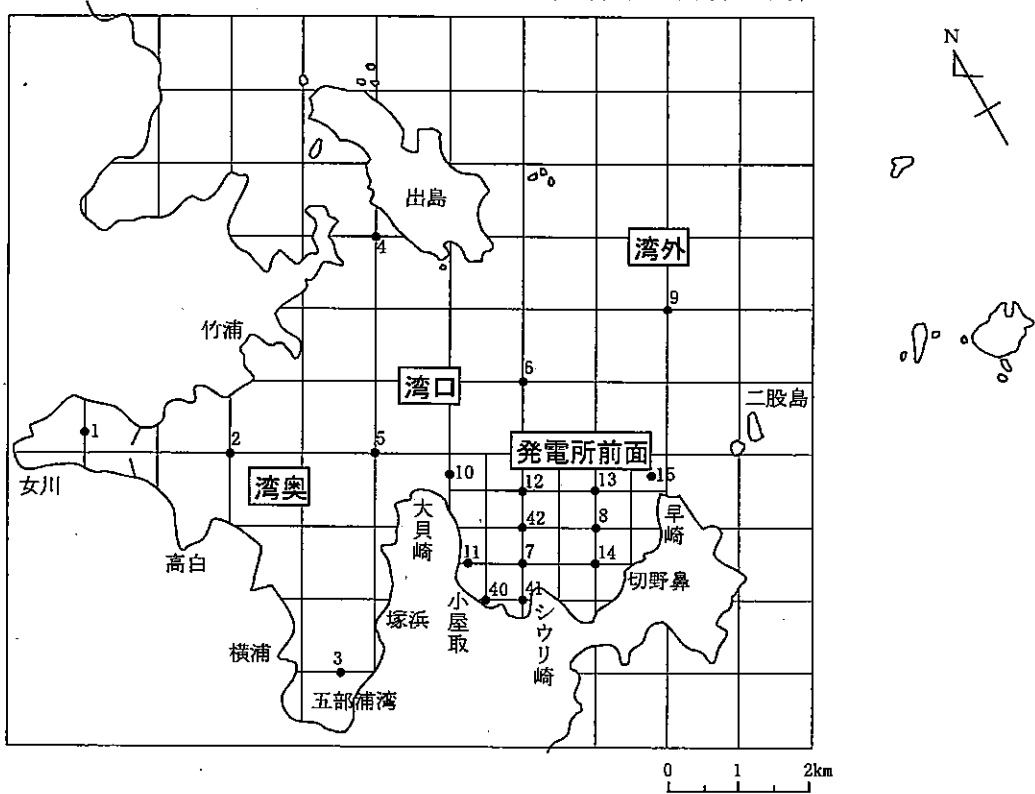
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成25年4月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	3.1 (64.6)	6.0 (76.9)	1.3 (76.5)	4.0 (83.3)	4.4 (67.7)	4.1 (74.5)	3.2 (56.1)	1.0 (62.5)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (2.1)	0.1 (1.3)	0.2 (11.8)	0.4 (8.3)	0.2 (3.1)	0.4 (7.3)	0.8 (14.0)	0.2 (12.5)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.4 (8.3)	0.2 (2.6)	0.1 (5.9)	0.1 (2.1)	0.8 (12.3)	0.2 (3.6)	+	-
	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.4 (8.3)	0.2 (2.6)	-	0.2 (4.2)	0.2 (3.1)	+	0.1 (1.8)	0.2 (12.5)
	<i>Podon leuckarti</i>	0.1 (2.1)	0.5 (6.4)	-	-	0.3 (4.6)	0.1 (1.8)	+	+
出現個体数(個体/ℓ)		4.8	7.8	1.7	4.8	6.5	5.5	5.7	1.6
出現種類数		12	13	4	9	11	11	17	15

調査年月日:平成25年5月9日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域											
		湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	127.5 (79.3)	75.7 (82.1)	10.4 (69.3)	22.9 (54.9)	4.1 (70.7)	79.7 (89.1)	2.0 (69.0)	5.4 (59.3)	6.4 (73.6)	27.8 (85.0)		
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	5.8 (3.6)	4.0 (4.3)	0.1 (0.7)	6.7 (16.1)	0.2 (3.4)	1.7 (1.9)	-	0.2 (2.2)	0.1 (1.1)	1.4 (4.3)		
	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	11.6 (7.2)	6.6 (7.2)	0.5 (3.3)	3.3 (7.9)	0.2 (3.4)	1.4 (1.6)	0.4 (13.8)	1.0 (11.0)	0.1 (1.1)	1.5 (4.6)		
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.7 (0.4)	1.3 (1.4)	0.5 (3.3)	3.3 (7.9)	0.1 (1.7)	1.4 (1.6)	0.1 (3.4)	0.4 (4.4)	-	0.5 (1.5)		
	Copepodite of <i>Oithona</i>	-	-	0.5 (3.3)	0.6 (1.4)	0.2 (3.4)	0.6 (0.7)	-	0.4 (4.4)	0.6 (6.9)	0.3 (0.9)		
出現個体数(個体/ℓ)		160.7	92.2	15.0	41.7	5.8	89.4	2.9	9.1	8.7	32.7		
出現種類数		12	10	11	12	10	12	6	12	11	12		

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	3.8 (35.5)	28.8 (85.0)	13.5 (81.3)	44.4 (79.7)	15.5 (64.0)	11.0 (47.0)	13.3 (78.7)	6.6 (65.3)	0.6 (35.3)	3.9 (54.2)
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	3.0 (28.0)	1.0 (2.9)	0.2 (1.2)	0.4 (0.7)	1.2 (5.0)	2.6 (11.1)	0.2 (1.2)	0.8 (7.9)	0.2 (11.8)	0.8 (11.1)
	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	1.6 (15.0)	0.6 (1.8)	0.6 (3.6)	6.6 (11.8)	1.2 (5.0)	1.7 (7.3)	1.3 (7.7)	0.5 (5.0)	0.1 (6.9)	0.8 (11.1)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	-	1.0 (2.9)	0.2 (1.2)	1.3 (2.3)	-	0.9 (3.8)	0.4 (2.4)	0.8 (7.9)	0.1 (5.9)	-
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.3 (12.1)	-	0.6 (3.6)	0.4 (0.7)	1.2 (5.0)	0.3 (1.3)	0.9 (5.3)	0.2 (2.0)	-	0.2 (2.8)
出現個体数(個体/ℓ)		10.7	33.9	16.6	55.7	24.2	23.4	16.9	10.1	1.7	7.2
出現種類数		12	14	10	11	17	13	10	11	9	9

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	3.0 (49.2)	9.0 (89.1)	4.5 (69.2)	-	7.0 (36.5)	42.0 (59.5)	9.7 (85.1)	71.5 (92.9)	1.9 (16.2)	12.9 (78.7)
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	0.3 (4.9)	-	0.1 (1.5)	-	6.8 (35.4)	13.8 (19.5)	0.2 (1.8)	0.2 (0.3)	3.5 (29.9)	0.5 (3.0)
	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.2 (3.3)	0.3 (3.0)	0.1 (1.5)	-	2.7 (14.1)	8.7 (12.3)	-	1.8 (2.3)	2.7 (23.1)	1.6 (9.8)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (9.8)	0.2 (2.0)	0.1 (1.5)	-	0.5 (2.6)	1.3 (1.8)	0.2 (1.8)	0.7 (0.9)	0.8 (6.8)	-
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (19.7)	0.3 (3.0)	0.6 (9.2)	-	0.2 (1.0)	1.0 (1.4)	0.8 (7.0)	1.4 (1.8)	0.3 (2.6)	0.5 (3.0)
出現個体数(個体/ℓ)		6.1	10.1	6.5	-	19.2	70.6	11.4	77.0	11.7	16.4
出現種類数		11	7	14	-	9	13	6	9	12	9

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	4.1 (59.4)	-	0.1 (16.7)	-	10.2 (35.1)	9.7 (58.8)
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	-	-	-	-	10.5 (36.1)	2.3 (13.9)
	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	-	-	-	-	4.5 (15.5)	2.7 (16.4)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (2.9)	-	+	-	1.0 (3.4)	0.4 (2.4)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (17.4)	-	0.4 (66.7)	-	0.3 (1.0)	0.4 (2.4)
出現個体数(個体/ℓ)		6.9	-	0.6	-	29.1	16.5
出現種類数		10	-	5	-	12	11

調査年月日:平成25年6月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	31.6 (49.9)	5.7 (25.9)	44.0 (64.5)	15.8 (44.4)	15.1 (45.8)	19.8 (45.5)	43.2 (66.1)	15.6 (41.4)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	3.2 (5.1)	1.6 (7.3)	6.1 (8.9)	5.3 (14.9)	4.1 (12.4)	4.7 (10.8)	3.7 (5.7)	3.4 (9.0)
	<i>Parafavella gigantea</i>	2.2 (3.5)	2.8 (12.7)	4.2 (6.2)	4.6 (12.9)	3.5 (10.6)	7.4 (17.0)	2.2 (3.4)	2.1 (5.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	13.8 (21.8)	0.5 (2.3)	1.2 (1.8)	1.0 (2.8)	2.1 (6.4)	0.5 (1.1)	7.4 (11.3)	0.8 (2.1)
	<i>Oithona similis</i>	2.8 (4.4)	0.9 (4.1)	3.1 (4.5)	2.4 (6.7)	2.3 (7.0)	2.2 (5.1)	1.7 (2.6)	2.6 (6.9)
出現個体数(個体/ℓ)		63.3	22.0	68.2	35.6	33.0	43.5	65.4	37.7
出現種類数		24	26	30	31	30	22	22	21

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表II-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成25年7月22日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		測点 St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主出	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.6 (16.0)	0.6 (11.5)	2.5 (34.7)	1.3 (28.9)	5.2 (18.8)	1.3 (19.1)	13.5 (39.6)	1.0 (18.9)
な	出	<i>Microsetella norvegica</i>	1.6 (9.8)	0.5 (9.6)	1.9 (26.4)	1.5 (33.3)	5.3 (19.2)	1.7 (25.0)	2.7 (7.9)	0.3 (5.7)
出	現	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (8.6)	1.0 (19.2)	0.3 (4.2)	+	3.4 (12.3)	0.9 (13.2)	4.1 (12.0)	1.1 (20.8)
種	現	<i>Oithona similis</i>	1.0 (6.1)	0.8 (15.4)	-	0.5 (11.1)	3.4 (12.3)	1.1 (16.2)	1.6 (4.7)	0.4 (7.5)
種	現	Copepodite of <i>Acartia</i>	3.9 (23.9)	0.3 (5.8)	0.1 (1.4)	0.1 (2.2)	1.4 (5.1)	0.1 (1.5)	0.4 (1.2)	0.4 (7.5)
出現個体数(個体/ℓ)			16.3	5.2	7.2	4.5	27.6	6.8	34.1	5.3
出現種類数			32	31	22	20	25	27	25	21

調査年月日:平成25年8月6日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域											
		湾奥				湾口		養殖漁場					
		測点 St.1		St.2		St.5		St.6		St.10			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主出	現	<i>Favella taraikaensis</i>	140.3 (56.6)	2.5 (32.1)	55.0 (36.5)	2.5 (10.6)	56.8 (37.7)	0.7 (9.9)	13.6 (19.5)	2.3 (14.2)	20.1 (13.9)	-	
な	出	甲殻	Nauplius of COPEPODA	17.3 (7.0)	0.5 (6.4)	18.3 (12.1)	1.8 (7.6)	24.8 (16.5)	0.9 (12.7)	16.4 (23.5)	2.0 (12.3)	29.7 (20.5)	2.1 (10.0)
出	現	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	6.8 (2.7)	0.7 (9.0)	8.0 (5.3)	5.4 (22.9)	7.7 (5.1)	0.7 (9.9)	4.3 (6.2)	2.3 (14.2)	20.9 (14.4)	5.6 (26.5)
種	現	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	1.3 (0.5)	-	5.2 (3.5)	1.6 (6.8)	5.9 (3.9)	0.3 (4.2)	6.6 (9.5)	1.6 (9.9)	13.6 (9.4)	2.3 (10.9)
種	現	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	6.3 (2.5)	0.1 (1.3)	13.4 (8.9)	1.2 (5.1)	20.7 (13.7)	+	4.4 (6.3)	0.2 (1.2)	4.3 (3.0)	0.1 (0.5)
出現個体数(個体/ℓ)			247.8	7.8	150.7	23.6	150.6	7.1	69.8	16.2	144.7	21.1	
出現種類数			26	21	31	28	25	30	29	29	32	31	

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7					
		測点 St.15		St.9		St.3		St.4		0~5m層	5~10m層		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主出	現	<i>Favella taraikaensis</i>	9.7 (17.7)	0.9 (5.8)	14.9 (18.0)	0.2 (0.6)	1.9 (7.1)	0.1 (2.2)	94.2 (58.2)	3.4 (7.1)	5.5 (11.3)	0.1 (0.4)	
な	出	甲殻	Nauplius of COPEPODA	14.2 (25.9)	2.2 (14.2)	23.5 (28.3)	6.3 (19.7)	14.8 (55.2)	0.4 (8.7)	22.5 (13.9)	16.3 (34.1)	13.2 (27.2)	4.4 (18.6)
出	現	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	1.9 (3.5)	1.7 (11.0)	0.7 (0.8)	1.3 (4.1)	0.7 (2.6)	0.1 (2.2)	2.8 (1.7)	3.7 (7.7)	2.5 (5.2)	4.9 (20.8)
種	現	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	7.5 (13.7)	1.3 (8.4)	9.9 (11.9)	3.1 (9.7)	0.8 (3.0)	0.2 (4.3)	3.9 (2.4)	3.9 (8.2)	5.0 (10.3)	1.6 (6.8)
種	現	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	-	-	0.7 (0.8)	0.3 (0.9)	2.9 (10.8)	+	3.5 (2.2)	3.2 (6.7)	7.5 (15.5)	3.6 (15.3)
出現個体数(個体/ℓ)			54.8	15.5	83.0	32.0	26.8	4.6	161.9	47.8	48.5	23.6	
出現種類数			30	24	34	34	33	22	33	31	30	34	

項目	区分	発電所前面海域											
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主出	現	<i>Favella taraikaensis</i>	3.5 (8.0)	0.3 (1.7)	19.5 (28.6)	-	4.8 (10.5)	0.1 (0.4)	5.7 (8.4)	0.6 (4.4)	8.6 (12.0)	0.4 (2.7)	
な	出	甲殻	Nauplius of COPEPODA	16.1 (36.7)	2.6 (15.1)	19.9 (29.2)	-	18.7 (40.7)	3.3 (13.9)	27.2 (40.1)	2.4 (17.8)	18.4 (25.7)	2.8 (19.2)
出	現	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	0.2 (0.5)	3.6 (20.9)	6.3 (9.3)	-	0.3 (0.7)	3.5 (14.8)	1.5 (2.2)	0.8 (5.9)	8.2 (11.5)	1.5 (10.3)
種	現	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	6.1 (13.9)	2.4 (14.0)	2.0 (2.9)	-	5.1 (11.1)	2.7 (11.4)	8.8 (13.0)	1.3 (9.6)	4.1 (5.7)	0.4 (2.7)
種	現	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (1.4)	0.1 (0.6)	2.2 (3.2)	-	1.6 (3.5)	0.2 (0.8)	0.1 (0.1)	0.1 (0.7)	3.3 (4.6)	0.4 (2.7)
出現個体数(個体/ℓ)			43.9	17.2	68.1	-	45.9	23.7	67.9	13.5	71.5	14.6	
出現種類数			29	32	33	-	30	36	23	33	25	25	

項目	区分	発電所前面海域							
		St.40		St.41		St.42			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主出	現	<i>Favella taraikaensis</i>	7.0 (19.9)	-	2.8 (7.6)	-	9.0 (20.9)	0.3 (1.2)	
な	出	甲殻	Nauplius of COPEPODA	15.1 (43.0)	-	16.2 (43.8)	-	13.5 (31.4)	3.5 (13.8)
出	現	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	0.6 (1.7)	-	4.3 (11.6)	-	2.0 (4.7)	5.1 (20.1)
種	現	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	0.6 (1.7)	-	2.5 (6.8)	-	3.8 (8.8)	2.6 (10.2)
種	現	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.5 (4.3)	-	1.3 (3.5)	-	1.0 (2.3)	0.3 (1.2)
出現個体数(個体/ℓ)			35.1	-	37.0	-	43.0	25.4	
出現種類数			28	-	34	-	31	31	

調査年月日:平成25年9月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		測点 St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主出	現	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.3 (36.5)	0.7 (58.3)	9.4 (36.7)	2.3 (26.7)	0.4 (44.4)	2.2 (33.3)	5.4 (31.4)	3.6 (30.8)
な	出	現	Pluteus of ECHINODERMATA	0.4 (6.3)	0.1 (8.3)	5.2 (20.3)	1.2 (14.0)	-	-	1.7 (9.9)	1.7 (14.5)
出	現	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6 (9.5)	+	1.8 (7.0)	0.8 (9.3)	+	0.3 (4.5)	1.0 (5.8)	0.9 (7.7)
種	現	種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.7 (11.1)	0.1 (8.3)	0.9 (3.5)	0.8 (9.3)	+	0.4 (6.1)	1.1 (6.4)	0.7 (6.0)
種	現	種	Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.1 (1.6)	+	0.7 (2.7)	0.8 (9.3)	0.1 (11.1)	0.4 (6.1)	1.8 (10.5)	0.5 (4.3)
出現個体数(個体/ℓ)			6.3	1.2	25.6	8.6	0.9	6.6	17.2	11.7	
出現種類数			35	21	30	41	22	38	35	26	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成25年10月28日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.0 (65.9)	2.5 (48.1)	11.0 (62.3)	1.9 (50.0)	9.3 (66.0)	1.3 (41.9)	6.7 (70.5)	0.1 (100.0)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.8 (8.8)	0.6 (11.5)	1.1 (6.3)	0.6 (15.8)	1.0 (7.1)	0.3 (9.7)	0.5 (5.3)	+
		Copepodite of <i>Oncas</i>	0.4 (4.4)	0.2 (3.8)	0.6 (3.4)	0.2 (5.3)	1.1 (7.8)	0.3 (9.7)	0.1 (1.1)	+
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (1.1)	0.3 (5.8)	0.7 (4.0)	0.2 (5.3)	0.2 (1.4)	0.1 (3.2)	0.4 (4.2)	+
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (3.3)	+	0.5 (2.9)	+	0.7 (5.0)	+	0.5 (5.3)	-
出現個体数(個体/ℓ)		9.1	5.2	17.5	3.8	14.1	3.1	9.5	0.1	
出現種類数		39	43	48	35	33	32	44	12	

調査年月日:平成25年11月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥				湾口		St.10			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	13.7 (46.9)	4.1 (30.4)	31.7 (62.3)	2.6 (36.6)	8.3 (29.1)	10.9 (42.9)	15.2 (45.4)	9.0 (35.2)	17.0 (38.1)	12.4 (38.6)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.7 (5.8)	1.1 (8.1)	6.1 (12.0)	1.1 (15.5)	2.6 (9.1)	3.0 (11.8)	2.2 (6.6)	4.1 (16.0)	8.0 (17.9)	5.9 (18.4)
		Larva of POLYCHAETA	0.8 (2.7)	1.8 (13.3)	0.4 (0.8)	0.5 (7.0)	0.2 (0.7)	1.9 (7.5)	0.3 (0.9)	0.2 (0.8)	0.6 (1.3)	0.3 (0.9)
		<i>Oikopleura</i> spp.	2.3 (7.9)	0.2 (1.5)	0.7 (1.4)	0.1 (1.4)	2.1 (7.4)	0.9 (3.5)	1.6 (4.8)	1.4 (5.5)	2.2 (4.9)	1.0 (3.1)
		Pluteus of ECHINODERMATA	-	-	-	-	2.6 (9.1)	1.2 (4.7)	1.3 (3.9)	1.4 (5.5)	1.9 (4.3)	1.7 (5.3)
出現個体数(個体/ℓ)		29.2	13.5	50.9	7.1	28.5	25.4	33.5	25.6	44.6	32.1	
出現種類数		24	25	25	33	30	24	29	28	24	30	

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	13.8 (39.9)	16.2 (32.9)	17.4 (46.5)	8.2 (40.2)	11.7 (47.2)	5.1 (34.5)	6.0 (29.1)	2.0 (35.7)	11.4 (32.2)	7.8 (38.4)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.1 (11.8)	2.9 (5.9)	3.3 (8.8)	1.8 (8.8)	3.2 (12.9)	1.9 (12.8)	2.4 (11.7)	0.7 (12.5)	3.4 (9.6)	2.7 (13.3)
		Larva of POLYCHAETA	0.4 (1.2)	0.6 (1.2)	0.3 (0.8)	0.1 (0.5)	1.1 (4.4)	1.7 (11.5)	0.7 (3.4)	0.5 (8.9)	1.2 (3.4)	1.1 (5.4)
		<i>Oikopleura</i> spp.	3.4 (9.8)	2.9 (5.9)	3.1 (8.3)	1.0 (4.9)	0.9 (3.6)	-	1.5 (7.3)	0.1 (1.8)	0.9 (2.5)	1.0 (4.9)
		Pluteus of ECHINODERMATA	3.4 (9.8)	3.5 (7.1)	1.3 (3.5)	0.6 (2.9)	1.8 (7.3)	0.2 (1.4)	0.9 (4.4)	+	2.5 (7.1)	1.5 (7.4)
出現個体数(個体/ℓ)		34.6	49.2	37.4	20.4	24.8	14.8	20.6	5.6	35.4	20.3	
出現種類数		23	22	26	31	28	25	30	34	27	23	

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	16.1 (46.5)	8.2 (42.7)	6.0 (35.7)	-	9.8 (41.7)	16.3 (38.6)	21.8 (48.3)	3.7 (27.8)	12.7 (48.8)	5.0 (38.5)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.8 (8.1)	1.7 (8.9)	1.5 (8.9)	-	1.8 (7.7)	6.0 (14.2)	3.2 (7.1)	1.6 (12.0)	1.7 (6.5)	0.7 (5.4)
		Larva of POLYCHAETA	1.2 (3.5)	0.3 (1.6)	3.4 (20.2)	-	0.6 (2.6)	0.7 (1.7)	1.2 (2.7)	0.2 (1.5)	1.0 (3.8)	2.5 (19.2)
		<i>Oikopleura</i> spp.	2.0 (5.8)	0.8 (4.2)	0.5 (3.0)	-	0.9 (3.8)	2.7 (6.4)	2.4 (5.3)	1.0 (7.5)	1.0 (3.8)	0.1 (0.8)
		Pluteus of ECHINODERMATA	1.2 (3.5)	2.2 (11.5)	0.7 (4.2)	-	1.8 (7.7)	2.3 (5.5)	1.6 (3.5)	1.2 (9.0)	1.0 (3.8)	0.7 (5.4)
出現個体数(個体/ℓ)		34.6	19.2	16.8	-	23.5	42.2	45.1	13.3	26.0	13.0	
出現種類数		24	25	30	-	25	31	28	21	26	23	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.4 (37.8)	-	17.4 (38.2)	-	13.7 (36.4)	10.8 (30.1)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.1 (9.5)	-	3.8 (8.3)	-	3.6 (9.6)	5.0 (13.9)
		Larva of POLYCHAETA	6.7 (30.2)	-	8.3 (18.2)	-	0.9 (2.4)	5.5 (15.3)
		<i>Oikopleura</i> spp.	0.4 (1.8)	-	1.3 (2.9)	-	3.9 (10.4)	1.3 (3.6)
		Pluteus of ECHINODERMATA	0.2 (0.9)	-	1.1 (2.4)	-	1.8 (4.8)	1.1 (3.1)
出現個体数(個体/ℓ)		22.2	-	45.6	-	37.6	35.9	
出現種類数		22	-	31	-	28	27	

調査年月日:平成25年12月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.1 (50.5)	2.4 (48.0)	6.6 (65.3)	5.2 (60.5)	8.3 (71.6)	1.9 (70.4)	3.9 (63.9)	7.2 (69.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	2.7 (26.7)	1.1 (22.0)	0.2 (2.0)	0.2 (2.3)	1.3 (11.2)	0.2 (7.4)	1.4 (23.0)	1.8 (17.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.9 (8.9)	0.6 (12.0)	1.1 (10.9)	1.4 (16.3)	0.6 (5.2)	0.4 (14.8)	0.6 (9.8)	0.4 (3.8)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (2.0)	0.1 (2.0)	0.4 (4.0)	0.3 (3.5)	0.4 (3.4)	0.1 (3.7)	+	0.2 (1.9)
		<i>Oikopleura</i> spp.	0.2 (2.0)	+	0.3 (3.0)	0.4 (4.7)	+	-	0.1 (1.6)	-
出現個体数(個体/ℓ)		10.1	5.0	10.1	8.6	11.6	2.7	5.1	10.4	
出現種類数		27	22	38	28	31	15	16	18	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表II-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成26年1月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.6 (50.0)	1.0 (62.5)	1.7 (44.7)	2.0 (45.5)	3.0 (55.6)	0.9 (42.9)	2.9 (39.2)	2.0 (64.5)
な	尾索 <i>Fritillaria</i> sp.	0.7 (13.5)	0.2 (12.5)	0.7 (18.4)	0.7 (15.9)	0.2 (3.7)	0.2 (9.5)	0.4 (5.4)	0.1 (3.2)
出	<i>Oikopleura dioica</i>	0.1 (1.9)	0.1 (6.3)	+	0.1 (2.3)	0.2 (3.7)	-	1.5 (20.3)	+
現	甲殻 Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.1 (1.9)	0.1 (6.3)	0.1 (2.6)	0.1 (2.3)	0.3 (5.6)	0.2 (9.5)	0.4 (5.4)	0.3 (9.7)
種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.4 (7.7)	-	0.1 (2.6)	0.1 (2.3)	0.1 (1.9)	0.1 (4.8)	0.4 (5.4)	-
	出現個体数(個体/ℓ)	5.2	1.6	3.8	4.4	5.4	2.1	7.4	3.1
	出現種類数	18	20	27	26	27	20	22	23

調査年月日:平成26年2月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥				湾外		養殖漁場		湾口	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.2 (13.3)	0.3 (30.0)	0.3 (75.0)	0.3 (100.0)	1.4 (43.8)	0.5 (62.5)	7.0 (72.9)	2.8 (58.3)	1.3 (54.2)	1.3 (61.9)
な	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (6.7)	+	-	+	0.5 (15.6)	0.1 (12.5)	0.5 (5.2)	0.5 (10.4)	0.3 (12.5)	0.1 (4.8)
出	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (20.0)	0.2 (20.0)	-	+	0.1 (3.1)	+	0.1 (1.0)	0.1 (2.1)	0.2 (8.3)	0.1 (4.8)
現	<i>Oithona similis</i>	0.1 (6.7)	0.1 (10.0)	0.1 (25.0)	+	+	+	0.2 (2.1)	0.1 (2.1)	0.1 (4.2)	0.1 (4.8)
種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (6.7)	-	-	-	0.4 (12.5)	0.1 (12.5)	0.1 (1.0)	0.1 (2.1)	0.1 (4.2)	0.1 (4.8)
	出現個体数(個体/ℓ)	1.5	1.0	0.4	0.3	3.2	0.8	9.6	4.8	2.4	2.1
	出現種類数	16	22	11	21	17	19	27	28	31	29

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15		St.9		St.3		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	10.7 (63.7)	3.3 (57.9)	15.6 (69.6)	4.3 (62.3)	0.4 (23.5)	0.6 (46.2)	4.7 (67.1)	0.2 (100.0)	1.4 (48.3)	0.3 (75.0)
な	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (7.1)	0.4 (7.0)	1.1 (4.9)	0.3 (4.3)	0.1 (5.9)	+	0.5 (7.1)	+	+	+
出	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (4.2)	0.1 (1.8)	0.5 (2.2)	0.3 (4.3)	0.1 (5.9)	+	0.1 (1.4)	-	0.3 (10.3)	+
現	<i>Oithona similis</i>	0.5 (3.0)	0.1 (1.8)	0.9 (4.0)	0.1 (1.4)	+	+	0.4 (5.7)	-	0.1 (3.4)	0.1 (25.0)
種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (1.2)	0.3 (5.3)	0.9 (4.0)	0.1 (1.4)	+	+	0.2 (2.9)	-	0.2 (6.9)	+
	出現個体数(個体/ℓ)	16.8	5.7	22.4	6.9	1.7	1.3	7.0	0.2	2.9	0.4
	出現種類数	32	34	32	27	22	21	19	6	33	27

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.7 (64.3)	2.7 (67.5)	0.5 (41.7)	+	1.2 (54.5)	0.9 (56.3)	5.1 (71.8)	2.7 (61.4)	6.3 (68.5)	1.7 (42.5)
な	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (4.8)	0.3 (7.5)	0.1 (8.3)	+	0.2 (9.1)	0.1 (6.3)	0.4 (5.6)	0.3 (6.8)	0.4 (4.3)	0.4 (10.0)
出	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.4 (9.5)	0.2 (5.0)	+	+	0.3 (13.6)	0.1 (6.3)	0.3 (4.2)	0.2 (4.5)	1.0 (10.9)	0.3 (7.5)
現	<i>Oithona similis</i>	0.1 (2.4)	0.1 (2.6)	+	+	+	+	0.1 (1.4)	0.1 (2.3)	0.1 (1.1)	0.1 (2.5)
種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+	0.1 (2.6)	0.1 (8.3)	+	+	+	0.2 (2.8)	+	+	0.1 (2.6)
	出現個体数(個体/ℓ)	4.2	4.0	1.2	+	2.2	1.6	7.1	4.4	9.2	4.0
	出現種類数	26	30	32	+	25	21	32	35	35	31

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.1 (50.0)	+	0.3 (37.5)	+	1.3 (35.1)	2.6 (44.8)
な	Copepodite of <i>Oithona</i>	+	+	0.1 (12.5)	+	0.6 (16.2)	0.6 (10.3)
出	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (50.0)	+	0.1 (12.5)	+	0.5 (13.5)	0.7 (12.1)
現	<i>Oithona similis</i>	+	+	0.1 (12.5)	+	0.2 (5.4)	0.2 (3.4)
種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	-	-	+	+	0.3 (8.1)	0.2 (3.4)
	出現個体数(個体/ℓ)	0.2	+	0.8	+	3.7	5.8
	出現種類数	15	+	31	+	28	39

調査年月日:平成26年3月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	8.3 (34.2)	12.2 (48.6)	5.0 (49.0)	9.3 (45.1)	7.2 (38.9)	7.1 (37.8)	5.5 (34.4)	4.7 (23.2)
な	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	9.6 (39.5)	7.5 (29.9)	2.1 (20.6)	5.4 (26.2)	6.3 (34.1)	7.9 (42.0)	4.3 (26.9)	0.8 (3.9)
出	Egg of UNIDENTIFIED ANIMAL	-	0.3 (1.2)	-	-	-	-	3.3 (20.6)	9.8 (48.3)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	2.1 (8.6)	0.9 (3.6)	0.4 (3.9)	0.5 (2.4)	0.7 (3.8)	0.4 (2.1)	0.2 (1.3)	0.8 (3.9)
種	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (0.8)	0.5 (2.0)	0.8 (7.8)	0.8 (3.9)	1.3 (7.0)	0.3 (1.6)	0.8 (5.0)	0.3 (1.5)
	出現個体数(個体/ℓ)	24.3	25.1	10.2	20.6	18.5	18.8	16.0	20.3
	出現種類数	21	17	24	29	19	21	21	21

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成25年5月9日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	Oligotrichina	96 (36.6)	30 (6.9)	732 (69.8)	186 (28.1)	468 (81.3)	504 (41.3)	1,098 (52.4)	360 (30.2)	1,992 (98.1)	972 (72.2)
	Mesodinium rubrum	12 (4.6)	24 (5.5)	438 (35.8)	312 (47.1)	102 (17.7)	558 (45.7)	900 (42.9)	624 (52.3)	12 (0.6)	72 (5.3)
出	Nauplius of COPEPODA	126 (48.1)	278 (64.1)	22 (1.8)	126 (19.0)	-	102 (8.4)	64 (3.1)	150 (12.6)	-	28 (2.1)
現	Tintinnopsis beroidea	-	-	-	-	-	-	-	6 (0.5)	6 (0.3)	204 (15.2)
種	Globigerinidae	6 (2.3)	12 (2.8)	18 (1.5)	24 (3.6)	6 (1.0)	6 (0.5)	6 (0.3)	18 (1.5)	-	14 (1.0)
出現個体数(個体/ℓ)		262	434	1,224	662	576	1,220	2,096	1,192	2,030	1,346
出現種類数		9	12	9	9	3	12	12	13	6	11

調査年月日:平成25年8月6日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	Tintinnopsis beroidea	2,676 (65.4)	96 (33.3)	2,196 (77.7)	294 (65.6)	3,024 (72.3)	492 (53.9)	1,152 (60.5)	864 (70.1)	1,092 (74.2)	1,224 (75.2)
	Favella taraikaensis	768 (18.8)	-	264 (9.3)	6 (1.3)	588 (14.1)	-	144 (7.6)	72 (5.8)	84 (5.7)	12 (0.7)
	Oligotrichina	216 (5.3)	48 (16.7)	216 (7.6)	30 (6.7)	276 (6.6)	192 (21.1)	408 (21.4)	12 (1.0)	144 (9.8)	168 (10.3)
	Tintinnopsis spp.	168 (4.1)	24 (8.3)	12 (0.4)	24 (5.4)	36 (0.9)	48 (5.3)	24 (1.3)	36 (2.9)	12 (0.8)	24 (1.5)
	Stenosemella ventricosa	-	60 (20.8)	-	54 (12.1)	24 (0.6)	84 (9.2)	-	120 (9.7)	-	24 (1.5)
出現個体数(個体/ℓ)		4,092	288	2,828	448	4,184	912	1,904	1,232	1,472	1,628
出現種類数		20	12	11	15	14	16	8	16	13	17

調査年月日:平成25年11月20日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	Mesodinium rubrum	3,012 (69.5)	876 (29.2)	-	12 (1.1)	-	-	348 (34.8)	108 (13.6)	12 (0.9)	-
	Oligotrichina	696 (16.1)	912 (30.4)	288 (27.1)	324 (30.8)	228 (36.8)	192 (35.3)	264 (26.4)	372 (46.7)	300 (23.1)	120 (16.0)
	Tintinnopsis beroidea	276 (6.4)	288 (9.6)	468 (44.0)	204 (19.4)	168 (27.1)	120 (22.1)	96 (9.6)	84 (10.6)	432 (33.2)	120 (16.0)
	Codanellopsis morchella	24 (0.6)	216 (7.2)	60 (5.6)	288 (27.4)	60 (9.7)	60 (11.0)	60 (6.0)	48 (6.0)	276 (21.2)	120 (16.0)
	Tintinnopsis spp.	84 (1.9)	180 (6.0)	108 (10.2)	60 (5.7)	84 (13.5)	96 (17.6)	12 (1.2)	60 (7.5)	204 (15.7)	180 (25.9)
出現個体数(個体/ℓ)		4,332	3,000	1,064	1,052	620	544	1,000	796	1,300	668
出現種類数		14	18	11	16	9	12	14	13	10	12

調査年月日:平成26年2月19日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	7 (18.4)	5 (33.3)	11 (61.1)	8 (33.3)	13 (56.5)	22 (59.5)	19 (57.6)	14 (51.9)	6 (35.3)	11 (30.6)
	Oligotrichina	15 (39.5)	4 (26.7)	6 (33.3)	8 (33.3)	6 (26.1)	7 (18.9)	10 (30.3)	7 (25.9)	10 (58.8)	12 (33.3)
出	CILIATEA	4 (10.5)	2 (13.3)	-	4 (16.7)	-	1 (2.7)	1 (3.0)	1 (3.7)	1 (5.9)	4 (11.1)
現	Trichocerca marina	1 (2.6)	-	-	1 (4.2)	1 (4.3)	-	1 (3.0)	-	-	4 (11.1)
種	Tintinnopsis spp.	2 (5.3)	1 (6.7)	-	1 (4.2)	-	-	1 (3.0)	1 (3.7)	-	1 (2.8)
出現個体数(個体/ℓ)		38	15	18	24	23	37	33	27	17	36
出現種類数		11	12	4	10	9	16	9	11	6	10

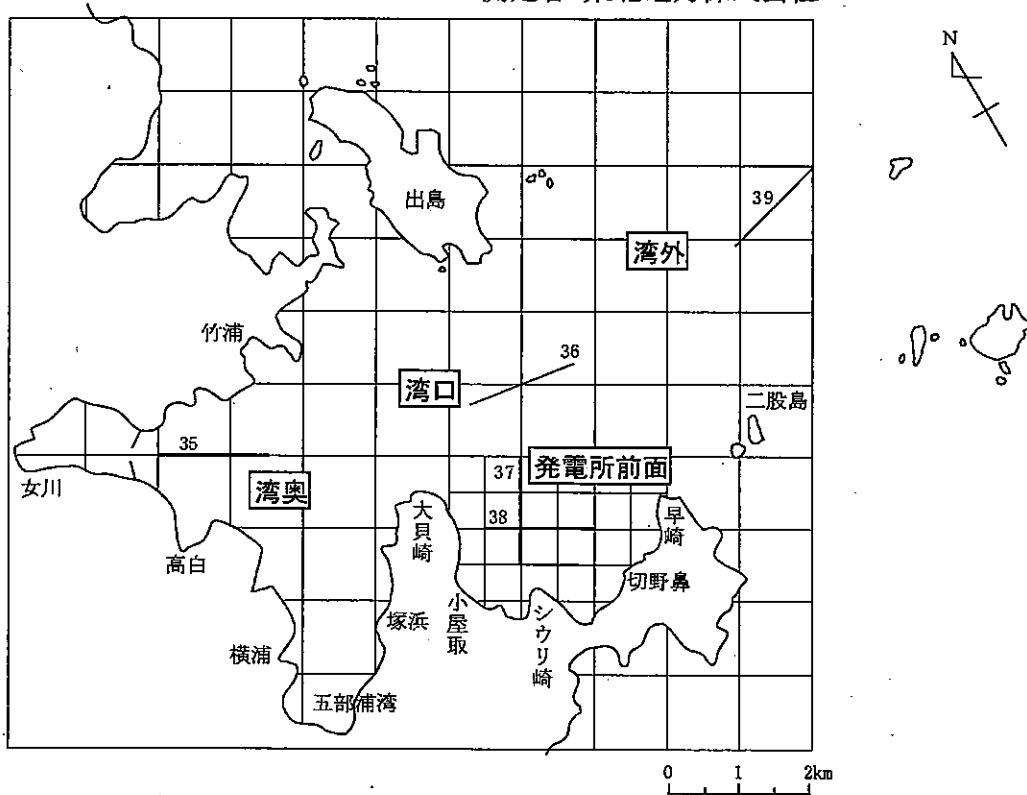
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成25年5月9日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域					
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38			
		St.35		St.36		St.39		表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻	表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層	
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	-	152,398 (82.1)	111 (4.9)	54,759 (71.2)	-	47,972 (72.6)	9,180 (56.8)	101,210 (91.7)	7,505 (91.2)	72,253 (86.8)		
	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	-	15,849 (8.5)	-	15,275 (19.9)	-	14,761 (22.3)	391 (2.4)	1,157 (1.0)	-	3,778 (4.5)		
	<i>Themisto japonica</i>	3,953 (60.8)	183 (0.1)	76 (3.3)	3,314 (4.3)	2,194 (86.7)	1,230 (1.9)	5,127 (31.7)	3,976 (3.6)	265 (3.2)	4,132 (5.0)		
	Copepodite of <i>Calanus</i>	128 (2.0)	10,363 (5.6)	55 (2.4)	1,801 (2.3)	56 (2.2)	1,968 (3.0)	391 (2.4)	1,374 (1.2)	275 (3.3)	472 (0.6)		
		<i>Acartia omorii</i>	2,423 (37.3)	4,572 (2.5)	1,939 (84.7)	504 (0.7)	56 (2.2)	-	781 (4.8)	1,735 (1.6)	110 (1.3)	1,771 (2.1)	
出現個体数(個体/1,000m ³)		6,504	185,682	2,288	76,877	2,530	66,080	16,163	110,391	8,228	83,232		
出現種類数		3	13	9	10	7	8	6	10	7	12		

調査年月日:平成25年8月6日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域					
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38			
		St.35		St.36		St.39		表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻	表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層	
	<i>Acartia omorii</i>	4,678 (64.9)	6,712 (29.2)	1,994 (22.1)	8,382 (38.2)	811 (26.6)	490 (2.6)	620 (26.5)	1,778 (14.7)	346 (37.9)	68 (9.4)		
	<i>Evadne nordmanni</i>	1,337 (18.5)	1,491 (6.5)	4,786 (53.0)	161 (0.7)	389 (12.8)	245 (1.3)	276 (11.8)	692 (5.7)	123 (13.5)	23 (3.2)		
	Copepodite of <i>Calanus</i>	48 (0.7)	746 (3.2)	-	3,224 (14.7)	-	2,940 (15.6)	46 (2.0)	692 (5.7)	62 (6.8)	68 (9.4)		
	矢虫	<i>Sagitta nagae</i>	-	559 (2.4)	50 (0.6)	1,451 (6.6)	-	4,900 (26.0)	-	395 (3.3)	37 (4.1)	-	
ヒドロ虫	Siphonophorae	-	746 (3.2)	-	2,096 (9.6)	-	857 (4.5)	46 (2.0)	1,976 (16.4)	-	23 (3.2)		
出現個体数(個体/1,000m ³)		7,208	23,024	9,024	21,922	3,048	18,854	2,344	12,055	912	727		
出現種類数		12	19	14	21	12	30	16	23	15	14		

調査年月日:平成25年11月20日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域					
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38			
		St.35		St.36		St.39		表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻	表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層	
	<i>Acartia omorii</i>	43,877 (55.7)	87 (10.7)	7,239 (69.0)	19 (1.1)	68 (0.6)	-	12,909 (79.9)	794 (8.2)	3,672 (60.4)	241 (4.0)		
	<i>Acartia steueri</i>	16,131 (20.5)	35 (4.3)	441 (4.2)	-	-	-	487 (3.0)	99 (1.0)	111 (1.8)	40 (0.7)		
	<i>Paracalanus parvus</i>	968 (1.2)	52 (6.4)	441 (4.2)	75 (4.2)	1,301 (10.6)	5,311 (13.6)	487 (3.0)	2,430 (25.0)	288 (4.7)	1,629 (27.1)		
	<i>Corycaeus affinis</i>	6,130 (7.8)	35 (4.3)	232 (2.2)	57 (3.2)	548 (4.4)	472 (1.2)	244 (1.5)	124 (1.3)	376 (6.2)	101 (1.7)		
		Copepodite of <i>Calanus</i>	645 (0.8)	35 (4.3)	719 (6.9)	75 (4.2)	1,301 (10.6)	2,596 (6.6)	704 (4.4)	918 (9.5)	265 (4.4)	483 (8.0)	
出現個体数(個体/1,000m ³)		78,722	816	10,484	1,775	12,316	39,180	16,156	9,702	6,082	6,009		
出現種類数		14	19	27	28	39	45	18	49	21	44		

調査年月日:平成26年2月19日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域					
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38			
		St.35		St.36		St.39		表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻	表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層	
	<i>Acartia omorii</i>	10,479 (54.1)	21,827 (24.0)	3,131 (73.0)	1,669 (9.5)	3,441 (51.5)	399 (5.7)	13,140 (76.8)	10,550 (32.6)	5,938 (67.8)	4,643 (37.2)		
	<i>Podon leuckarti</i>	2,452 (12.7)	18,432 (20.3)	179 (4.2)	6,050 (34.4)	400 (6.0)	1,678 (24.1)	417 (2.4)	5,777 (17.9)	440 (5.0)	1,548 (12.4)		
	<i>Paracalanus parvus</i>	1,784 (9.2)	11,156 (12.3)	89 (2.1)	1,043 (5.9)	320 (4.8)	240 (3.5)	417 (2.4)	2,261 (7.0)	660 (7.5)	884 (7.1)		
	Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	446 (2.3)	8,246 (9.1)	89 (2.1)	417 (2.4)	-	479 (6.9)	-	3,517 (10.9)	-	1,327 (10.6)		
		Copepodite of <i>Calanus</i>	669 (3.5)	4,851 (5.3)	-	2,086 (11.9)	640 (9.6)	1,198 (17.2)	417 (2.4)	2,763 (8.5)	-	442 (3.5)	
出現個体数(個体/1,000m ³)		19,354	90,803	4,290	17,568	6,681	6,952	17,103	32,350	8,754	12,468		
出現種類数		19	29	13	31	14	26	13	27	15	19		

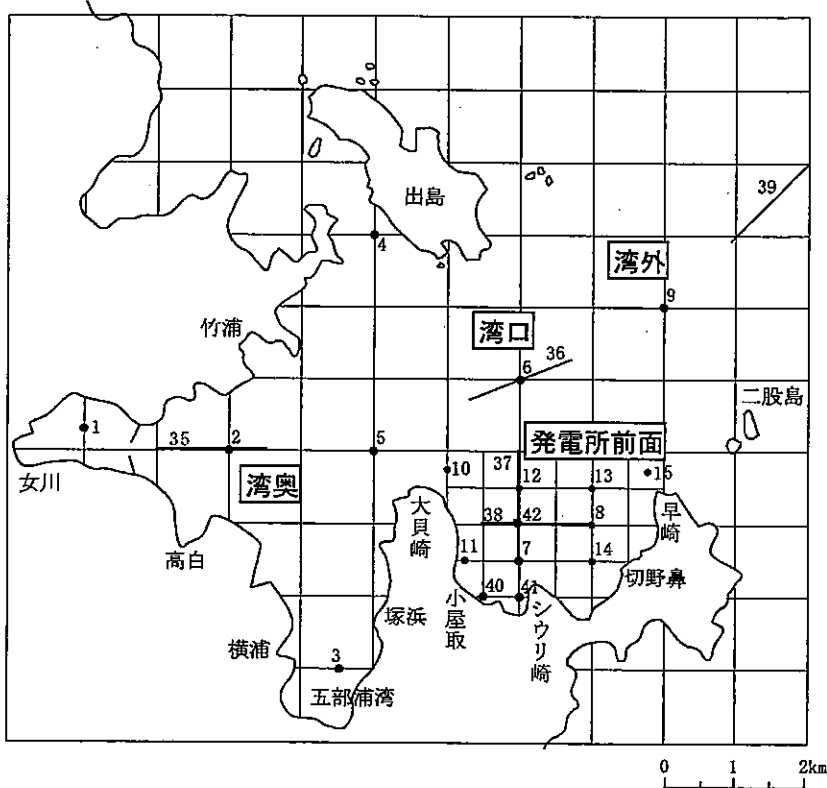
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成25年4月16日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4			
		300m水平曳き							
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	不明卵XⅦ	5		693	3	76	3	11
		カレイ科Ⅰ	32	5	24		13	6	27
		出現種類数	2	1	2	1	2	2	2
		出現個体数	37	5	717	3	89	9	38
稚仔	出現種	タウエガジ科				3			
		出現種類数	0	0	0	1	0	0	0
		出現個体数	-	-	-	3	-	-	-

調査年月日：平成25年6月18日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4			
		300m水平曳き							
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	65	10	307	7	184	7	597
		カレイ科Ⅰ	17	26	11		38	14	37
		不明卵X			7				
		出現種類数	2	2	3	1	2	2	2
	出現個体数	82	36	325	7	222	21	634	
稚仔	出現種	ムラソイ							14
		カタクチイワシ		3				3	
		ハゼ科		3					
		メバル属				3			
		カサゴ					3		
		出現種類数	0	2	0	1	1	1	1
	出現個体数	-	6	-	3	3	3	14	

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期、中期、9月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅸ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅹ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅠ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期、中期、8月期で初期～後期、10月期で後期、11月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅡ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅢ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅣ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期～後期、9月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅤ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は12月期で初期、1月期、2月期で初期～後期、3月期で中期の個体が出現した。出現時期、卵径等からスケウダラまたはカレイ科の可能性はある。
- 不明卵ⅩⅥ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅦ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は4月期、5月期で初期、2月期で初期～後期、3月期で初期、中期の個体が出現した。出現時期、卵径等からスケウダラまたはカレイ科の可能性はある。
- カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は4月期、5月期、6月期、2月期および3月期で初期～後期、1月期で初期、中期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイの可能性はある。
- カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は11月期で中期、12月期で初期、1月期で初期、中期、2月期で初期～後期、3月期で中期、後期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイまたはインガレイの可能性はある。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成25年7月22日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		300m水平曳き								
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	3	1,357	6	1,030		455		436
		ネズッコ科		56		11		157		
		不明卵IX				25		3		7
		不明卵X I				14				
		コノシロ				7				
		出現種類数	1	2	1	5	0	3	0	2
	出現個体数	3	1,413	6	1,087	-	615	-	443	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	68	139	71	309	27	70		55
		メバル属	5			4		3	6	
		ハゼ科		3				2	3	
		ムラソイ							7	
		ネズッコ科		7						
		ツクシトビウオ								3
		メナダ属	3							
		ヒメジ科								3
		ホウボウ	3							
		カジカ科						2		
		出現種類数	4	3	1	2	3	4	3	1
	出現個体数	79	149	71	313	31	83	12	55	

調査年月日:平成25年9月18日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		300m水平曳き								
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	11	6	6	14	5		40	17
		ウナギ目		6	26	105				3
		ネズッコ科		3	17	4	19		21	7
		不明卵I	4		3		3		5	3
		不明卵II				7				
		不明卵VI			108	39			8	3
		不明卵XIV				4				
		出現種類数	2	3	5	6	3	0	4	5
	出現個体数	15	15	160	173	27	-	74	33	
稚仔	出現種	サンゴタツ		3						
		シロギス				4				
		アジ科				11		3		
		タイ科				7				
		ハゼ科		9		7				7
		イソギンポ				4	3		3	
		イソギンボ科			3					
		ネズッコ科		9		7		6		3
		ヒラメ				4				
アミメハギ					8	6				
出現種類数	0	3	1	7	2	3	1	2		
	出現個体数	-	21	3	44	11	15	3	10	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表II-5-(4) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成25年8月6日

調査方法:丸稚ネット
:丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域							
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7		St.8		St.11			
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11												
卵	出現種	丸稚ネット(300m水平曳き)																							
	カタクチイワシ	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
	ネズボ科	40	76	68	96	22	113	69	24	52		130	20	248	387	46	68	30	76	105	23	125	82	74	6
	ウシノシタ亜目																				3		7	2	
	不明卵I									2															
	不明卵IV					3				31	3		5		5	34				5	16	11	7	40	
	不明卵V																								2
	不明卵VII							8	24	44			14		20	107					3			10	
	不明卵VIII									22			28												
	不明卵X I						3			7					5	11									2
	不明卵X II															4									
	不明卵X IV																								
	不明卵X VI															4									
	出現種類数	1	2	1	2	3	4	3	8	3	0	5	2	5	8	1	1	2	3	5	3	4	7	2	2
	出現個体数	40	79	68	100	28	138	184	508	162	-	304	26	289	557	46	68	51	105	235	42	294	165	114	21
稚仔	出現種	丸特ネット																							
	カタクチイワシ		18	148	36	14	5		86	48		2	6	11	127	8	3		11			15		9	24
	ヨウジウオ							2		3		2													
	サンゴタツ																								
	アジ科							2																	
	タイ科																								
	クロダイ						3																		
	ミズハゼ属						3			2								3							
	ハゼ科	30	123	77	78	74	27	17	62	45			3	41	17	92	85	6							
	コケギンボ属				3																				2
	ナベカ	3										2								3					
	イソギンボ	8				25	3					9	3	9		13					3		30		3
	イソギンボ科	8		3		8		2		7															3
	ムラソイ																								
	フサカサゴ科																								
ハケヌメリ						3																			
ネズボ科		3	9	20	3	5		29	7			3	2	28				14		4				9	
ヒラメ科				2				7						17											
アマメハギ			3																						
ウマツラハギ						3																			
出現種類数	4	3	6	4	8	5	4	5	5	0	4	4	4	4	4	2	2	2	1	1	3	1	2	3	
出現個体数	49	144	243	136	133	43	23	186	110	-	15	15	63	189	116	88	9	25	3	4	47	7	12	36	

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域			発電所前面海域												
		湾奥				湾口				湾外			St.37		St.38		St.40		St.41						
		St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41													
卵	出現種	丸特ネット(船直曳き)																							
	カタクチイワシ	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
	ネズボ科	126	124	93	27	40	39	88	14	36		212	113	1,930	165	247	109	160							
	ウシノシタ亜目	60	5	76	74	47	17	139	58	78	308	112	32	41		391	59	123							
	不明卵I					2		3		6						6		6							
	不明卵IV		14	3	22	9		8	19				105			31	6	49							
	不明卵V		18	3	3			3								61		10	49						
	不明卵VII		14	6	25	2	10	3	11				32	32	239	52	20								
	不明卵VIII												16	8											
	不明卵X I															48									
	不明卵X II																55		10						
	不明卵X IV																49								
	不明卵X VI																43								
	不明卵X VI																8	86							
	出現種類数	2	5	5	5	5	3	6	4	3	1	2	6	5	8	6	6	4	0			0			0
出現個体数	186	175	181	151	100	66	244	102	120	308	324	346	2,019	729	708	257	338	-			-			-	
稚仔	出現種	丸特ネット(船直曳き)																							
	カタクチイワシ	45	9	22	8	7	7	16	6	239	196	25	73	24	367	23	79	19							
	ヨウジウオ			3		2										6									
	サンゴタツ																								
	アジ科																								
	タイ科															104									
	クロダイ															12									
	ミズハゼ属																								
	ハゼ科	6		6	3	5		3	6	203	196	81	81	114	43	6	30	6							
	コケギンボ属					2							6				17		12						
	ナベカ																								
	イソギンボ	6		39				3		12		19													
	イソギンボ科					5																			
	ムラソイ																								
	フサカサゴ科																								
ハケヌメリ																37									
ネズボ科	6	5	6	3		15		6	12	149		24		31		89	6	11							
ヒラメ科						2						24		110											
アマメハギ																									
ウマツラハギ				3																					
出現種類数	4	2	6	3	5	3	3	3	4	4	4	4	2	8	5	4	7	1			0			0	
出現個体数	63	14	79	14	21	24	22	18	466	550	131	202	138	716	63	208	61	11			-			-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成25年10月28日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		測点		測点		測点		測点		
		方法		方法		方法		方法		
		St.2	St.9	St.4	St.7	300m水平曳き				
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ウナギ目					3			
		ネズッコ科	3				6			
		不明卵Ⅲ			4		3			
		不明卵ⅩⅠ		4						
		不明卵ⅩⅢ			8	9	3	3	6	
		出現種類数	1	1	2	1	4	1	1	0
	出現個体数	3	4	12	9	15	3	6	-	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	6							
		ウナギ目		4						
		アユ			4				3	
		ハゼ科		4		3				
		イソギンポ				3				
		ムラソイ		4	4					3
		ネズッコ科				9				3
		アミメハギ				3	10			
	出現種類数	1	3	2	4	1	0	1	2	
	出現個体数	6	12	8	18	10	-	3	6	

調査年月日:平成25年12月17日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		測点		測点		測点		測点		
		方法		方法		方法		方法		
		St.2	St.9	St.4	St.7	300m水平曳き				
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カレイ科Ⅱ					3			
		不明卵ⅩⅤ					3			
		出現種類数	0	0	0	0	2	0	0	0
		出現個体数	-	-	-	-	6	-	-	-
稚仔	出現種	ムラソイ		3			3	4		
		メバル属							4	
		アイナメ属	2		10		7			
		出現種類数	1	1	1	0	2	1	1	0
	出現個体数	2	3	10	-	10	4	4	-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成25年11月20日

調査方法：丸稚ネット
：丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域							
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7		St.8		St.11			
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11	St.7	St.8	St.11									
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																							
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	メイトガレイ属																						3	3
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
稚仔	出現種	オニハダカ属																							
	出現種類数	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1	1	1	1	1	0
	出現個体数	-	-	-	-	-	3	2	3	-	3	-	-	-	4	-	-	-	8	4	24	3	3	-	-
	出現種	ヨウジウオ																					4		
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4		
	出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4		
	出現種	ヨロイメバル																							
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	出現種	ムラソイ									3													4	24
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	24	3
出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	24	3
出現種	メバル属																								
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出現種	アイナメ属									2															
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出現種	ネズボ科																								
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出現種	カレイ科																								
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出現種	アマメハギ																								
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域			発電所前面海域											
		湾奥				湾口				湾外			湾奥				湾口				湾外			
		St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41	St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41	
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)											丸特ネット(鉛直曳き)											
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層	
卵	出現種	メイトガレイ属																						
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稚仔	出現種	オニハダカ属																						
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出現種	ヨウジウオ																						
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出現種	ヨロイメバル																						
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出現種	ムラソイ																						
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出現種	メバル属																						
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現種	アイナメ属																							
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
出現種	ネズボ科																							
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
出現種	カレイ科																							
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
出現種	アマメハギ																							
出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成26年1月15日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	スケトウダラ								4	
		カレイ科 I	29	13	3	13			11	3	
		カレイ科 II			3				4	7	
		不明卵 X V	3		3	13			39	17	
		出現種類数	2	1	3	2	0	0	4	3	
	出現個体数	32	13	9	26	-	-	58	27		
稚仔	出現種	メバル属							25	3	
		アイナメ属	5								
		マコガレイ				6					
		出現種類数	1	0	0	1	0	0	1	1	
		出現個体数	5	-	-	6	-	-	25	3	

調査年月日:平成26年3月13日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	アカガレイ属	31		24	7	16		3		
		カレイ科 I	70		15	34	68	52	183	38	
		カレイ科 II	2			4				4	
		不明卵 X V	5								
		不明卵 X VII	97		370	37	1,524	31	6,681	21	
		出現種類数	5	0	3	4	3	2	3	3	
	出現個体数	205	-	409	82	1,608	83	6,867	63		
稚仔	出現種	スケトウダラ					3				
		イカナゴ		51		15		35		25	
		ムラソイ						3			
		アイナメ属	5								
		マコガレイ				19		42		13	
		カレイ科					5				
	出現種類数	1	1	0	2	2	3	0	2		
	出現個体数	5	51	-	34	8	80	-	38		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(8) 卵・稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット
:丸特ネット

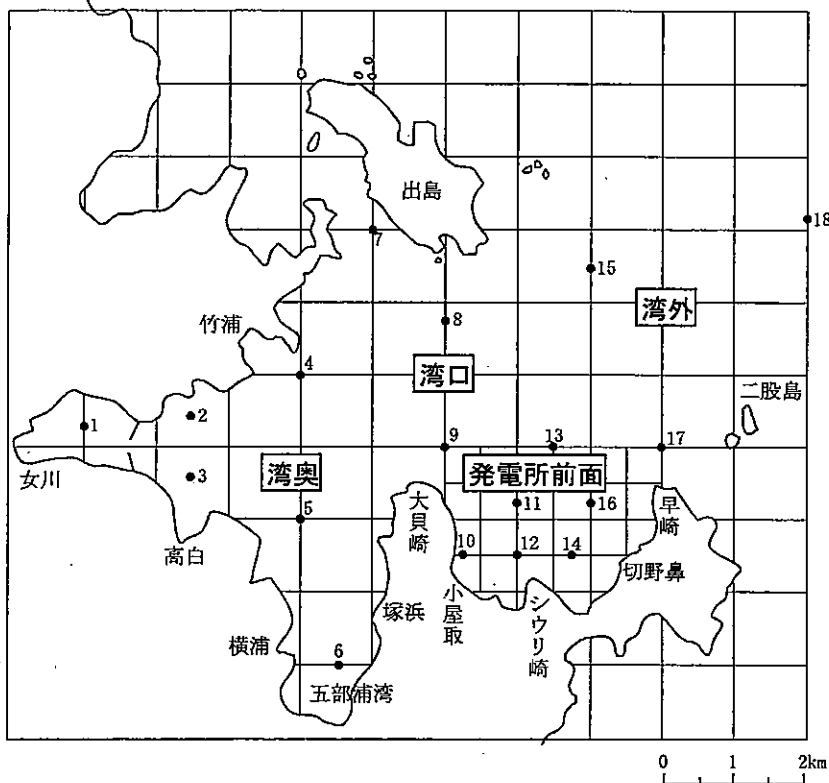
調査年月日:平成26年2月19日

項目	区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域								
		湾奥						湾口						湾外		養殖漁場				St.7			St.8			St.11		
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	丸稚ネット(300m水平曳き)																		丸特ネット								
	アカガレイ属			5		6		8	26	5		3	3	10	32	3	6	3	8	3	8	3	8	3	8	3	8	
	カレイ科Ⅰ	21	20	45		41	8	38	24	27	4	23	41	13	8	3	6	23	5	7	19	8	21	6				
	カレイ科Ⅱ	17	15	13		6		16	37	5	4	9	3	5	37		3	6	5		3	8	7					
	不明卵Ⅴ							5	26					10				6	3									
	不明卵Ⅶ									3	5							6	3									
出現種類数	2	2	3	0	3	1	4	5	4	2	3	4	3	4	2	4	5	4	1	3	2	3	2	1				
出現個体数	38	35	63	-	53	8	67	116	42	8	35	57	28	95	6	21	41	21	7	25	16	42	9	3				
稚仔	出現種	丸稚ネット(300m水平曳き)																		丸特ネット								
	スケトウダラ			5																								
	イカナゴ	3	192	5	44	65	17	3	144	5	16			45		42		38	3	604		42	3	100	3	6		
	クエガシ科	3	20	5		16	4		5	5				16		5		12	3	3	34	13		9	31			
	ムラソイ													3														
	メバル属																											
	アイナメ属					3		3					14		10			3	6				6	3				
	クチバシガシカ																			3								
	イソバテング属																											
	カジカ科			10																								
	クサウオ属			5																								
	マコガレイ			241	3			4		5		8						15		35		13		12				
	出現種類数	2	6	3	1	3	3	2	3	2	2	1	3	1	2	0	4	3	4	1	4	2	3	2	1			
	出現個体数	6	473	13	44	83	25	6	154	10	24	14	64	10	47	-	68	12	645	34	74	6	121	34	6			

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域										
		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41				
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)										
	アカガレイ属	14	4		13		8	11				89	31	70	25	10		5								
	カレイ科Ⅰ	47	9		8		3	19	15	3	485	155	157	115	35	5	63	40	49	18						
	カレイ科Ⅱ		9				3	3			78	39	162	68	40	15	5	16	9							
	不明卵Ⅴ	5		14	3						39		78	31	30	5	21	5	16	4						
	不明卵Ⅶ		4								17		22		25		5									
出現種類数	3	4	1	3	2	3	2	1	4	2	5	4	5	4	5	2	4	3		0				0		
出現個体数	66	26	14	24	6	30	26	3	619	194	508	245	200	50	104	45	86	31		-				-		
稚仔	出現種	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)										
	スケトウダラ			13						3		24		26		5		10								
	イカナゴ	9	111	3	50	8	134		3	106	417	134	928	560	180	31	136	22	18							
	クエガシ科	14					19	15		33	5		5	10		5		49								
	ムラソイ			4				8																		
	メバル属																	70	5	22						
	アイナメ属			4			3			6		17		10				11								
	クチバシガシカ																									
	イソバテング属																	5								
	カジカ科										15		10					5								
	クサウオ属																									
	マコガレイ			53			11			17	39		89		10		5		4							
	出現種類数	2	5	1	1	2	4	1	2	4	5	2	5	3	3	3	5	5	3		0				0	
	出現個体数	23	185	3	50	11	172	15	6	162	500	151	1,058	580	195	41	226	92	44		-				-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者: 東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
項目	測点	St.1		St.2		St.3	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		18	16	33	22	20	40
出現 個体数	環形動物	44	41	111	59	121	212
	軟体動物	33	1	16	3	39	14
	節足動物	12	4	7	2	1	10
	棘皮動物	19	9	1	1	-	9
	その他	2	1	4	2	6	13
	合計	110	56	139	67	167	258
主な出現種		シズクガイ (25.5)	タケフシゴカイ科 (26.8)	タケフシゴカイ科 (21.6)	タケフシゴカイ科 (26.9)	タケフシゴカイ科 (30.5)	タケフシゴカイ科 (31.0)
		タケフシゴカイ科 (20.9)	Chaetozone sp. (17.9)	モロテゴカイ (13.7)	Chaetozone sp. (19.4)	シズクガイ (22.2)	モロテゴカイ (22.5)
		イカリナマコ科 (17.3)	イカリナマコ科 (16.1)	タマガシフサゴカイ (12.2)	Nephtys sp. (7.5)	Lumbrineris longifolia (10.8)	Lumbrineris longifolia (7.0)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
項目	測点	St.4		St.5		St.8	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		34	66	26	25	28	28
出現 個体数	環形動物	59	141	68	59	48	106
	軟体動物	9	28	8	4	14	4
	節足動物	12	34	5	7	9	19
	棘皮動物	1	8	1	-	1	-
	その他	1	21	5	1	3	4
	合計	82	232	87	71	75	133
主な出現種		Chaetozone sp. (23.2)	タケフシゴカイ科 (17.7)	モロテゴカイ (14.9)	モロテゴカイ (28.2)	タマガシフサゴカイ (13.3)	タケフシゴカイ科 (11.3)
		タマガシフサゴカイ (14.6)	紐形動物門 (6.0)	タケフシゴカイ科 (12.6)	Chaetozone sp. (7.0)	ハナシガイ (13.3)	Iphinoe sp. (11.3)
		モロテゴカイ (3.7)	Polydora sp. (5.6)	タマガシフサゴカイ (10.3)	タケフシゴカイ科 (7.0)	モロテゴカイ (8.0)	Leiochrides sp. (9.8)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
項目	測点	St.9		St.13		St.15	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		38	24	27	33	22	23
出現 個体数	環形動物	119	45	112	140	29	30
	軟体動物	21	2	3	-	3	-
	節足動物	10	15	9	36	17	9
	棘皮動物	-	1	-	-	-	-
	その他	12	3	2	6	2	1
	合計	162	66	126	182	51	40
主な出現種		モロテゴカイ (19.8)	モロテゴカイ (22.7)	Nephtys sp. (15.9)	モロテゴカイ (15.4)	Pista sp. (13.7)	マクスピオ (15.0)
		Chaetozone sp. (8.6)	Euchone sp. (12.1)	タマガシフサゴカイ (15.9)	タケフシゴカイ科 (9.3)	Euchone sp. (11.8)	Pista sp. (12.5)
		Nephtys sp. (6.8)	タマガシフサゴカイ (9.1)	モロテゴカイ (9.5)	Chaetozone sp. (8.2)	スナクダヤドムシ (9.8)	Magelona sp. (10.0)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目		区分		発電所周辺海域					
		測点		湾外				養殖漁場	
		調査月	8月	2月	St.17		St.18		St.6
出現種類数		8月	2月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現 個体数	環形動物	61	16	31	15	67	169		
	軟体動物	-	-	1	-	23	9		
	節足動物	15	8	11	4	1	7		
	棘皮動物	1	-	2	-	2	8		
	その他	7	2	6	1	4	17		
	合計	84	26	51	20	97	210		
主な出現種		<i>Pista</i> sp. (36.9)	<i>Aricidea neosuecica</i> (15.4)	ニッポンスガメ (11.8)	<i>Glycera</i> sp. (10.0)	シズクガイ (20.6)	タケフシゴカイ科 (25.7)		
		紐形動物門 (8.3)	マクスピオ (11.5)	モロテゴカイ (7.8)	エラナシスピオ (10.0)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (19.6)	モロテゴカイ (14.3)		
		<i>Ampelisca</i> sp. (6.0)	<i>Birubius</i> sp. (11.5)	トノサマガカイ (7.8)	<i>Spiophanes</i> sp. (10.0)	タケフシゴカイ科 (10.3)	<i>Chaetozone</i> sp. (6.2)		

項目		区分		発電所前面海域							
		測点		養殖漁場				St.10		St.11	
		調査月	8月	2月	St.7		St.10		St.11		
出現種類数		8月	2月	8月	2月	8月	2月	8月	2月		
出現 個体数	環形動物	138	114	221	19	117	110				
	軟体動物	12	5	8	4	7	2				
	節足動物	7	8	57	87	26	32				
	棘皮動物	3	3	-	-	3	-				
	その他	4	3	13	1	15	10				
	合計	164	133	299	111	168	154				
主な出現種		タマガシフサゴカイ (46.3)	<i>Chaetozone</i> sp. (19.5)	<i>Polydora</i> sp. (39.5)	<i>Melita</i> sp. (34.2)	モロテゴカイ (16.7)	モロテゴカイ (13.6)				
		タケフシゴカイ科 (6.7)	モロテゴカイ (13.5)	エラナシスピオ (20.4)	<i>Birubius</i> sp. (13.5)	タケフシゴカイ科 (16.1)	<i>Iphinoe</i> sp. (10.4)				
		<i>Nephtys</i> sp. (4.9)	<i>Tharyx</i> sp. (9.8)	ラムプロプス科 (4.7)	シノビア科 (12.6)	紐形動物門 (7.1)	タケフシゴカイ科 (9.7)				

項目		区分		発電所前面海域					
		測点		St.12		St.14		St.16	
		調査月	8月	2月	St.12		St.14		St.16
出現種類数		8月	2月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現 個体数	環形動物	84	59	43	160	55	17		
	軟体動物	1	2	4	15	9	3		
	節足動物	23	10	25	74	38	43		
	棘皮動物	-	-	1	-	1	-		
	その他	7	1	4	14	10	10		
	合計	115	72	77	263	113	73		
主な出現種		エラナシスピオ (39.1)	エラナシスピオ (26.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (18.2)	<i>Chaetozone</i> sp. (22.8)	<i>Tharyx</i> sp. (12.4)	<i>Ampelisca</i> sp. (31.5)		
		マクスピオ (20.0)	<i>Chone</i> sp. (11.1)	マクスピオ (7.8)	カニノテウミグモ科 (11.0)	<i>Ampelisca</i> sp. (8.0)	スナクダヤドムシ (11.0)		
		<i>Glycera</i> sp. (6.1)	<i>Chaetozone</i> sp. (9.7)	カニノテウミグモ科 (7.8)	<i>Chone</i> sp. (9.1)	ニッポンスガメ (8.0)	星口動物門 (6.8)		

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
項目	測点	St.1		St.2		St.3	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	0	2	1	5	3
出現 個体数	環形動物	1	-	-	-	2	2
	軟体動物	-	-	2	-	1	-
	節足動物	2	-	-	-	1	1
	棘皮動物	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	1	1	1
	合計	3	-	2	1	5	4
主な出現種		ヨコナガモドキ (66.7) タケフシゴカイ科 (33.3)	-	キセワタガイ (50.0) チヨノハナガイ (50.0)	星口動物門 (100.0)	Chaetozone sp. (20.0) フサゴカイ科 (20.0) エゾイシカゲガイ (20.0)	フサゴカイ科 (50.0) イソギンチャク目 (25.0) タンカクホンヤドカリ (25.0)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
項目	測点	St.4		St.5		St.8	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	4	6	0	1	2
出現 個体数	環形動物	2	-	6	-	-	2
	軟体動物	-	1	1	-	-	1
	節足動物	-	1	-	-	-	-
	棘皮動物	-	1	-	-	1	-
	その他	-	2	-	-	-	-
	合計	2	5	7	-	1	3
主な出現種		フサゴカイ科 (100.0)	紐形動物門 (40.0) コウダカマツムシガイ (20.0) ヤマトスナホリムシ (20.0)	フサゴカイ科 (28.6) Glycera sp. (14.3) Onuphis sp. (14.3)	-	イモナマコ科 (100.0)	フサゴカイ科 (66.7) ハリツノガイ (33.3)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
項目	測点	St.9		St.13		St.15	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	4	4	4	3	0
出現 個体数	環形動物	-	1	4	3	1	-
	軟体動物	-	-	-	-	-	-
	節足動物	-	2	-	-	-	-
	棘皮動物	2	-	-	-	2	-
	その他	10	1	1	6	-	-
	合計	12	4	5	9	3	-
主な出現種		コレラ科 (83.3) Amphiplus sp. (8.3) マナマコ (8.3)	ハボウキゴカイ科 (25.0) ホンヤドカリ属 (25.0) ヨツハモガニ (25.0)	Paraprionospio sp. (C) (40.0) Nephtys sp. (20.0) Cistenides sp. (20.0)	マボヤ (55.6) ミロクウロコムシ (22.2) ムシモドキギンチャク科 (11.1)	Aglaophamus sp. (33.3) モミジガイ (33.3) オカメブンプク (33.3)	-

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

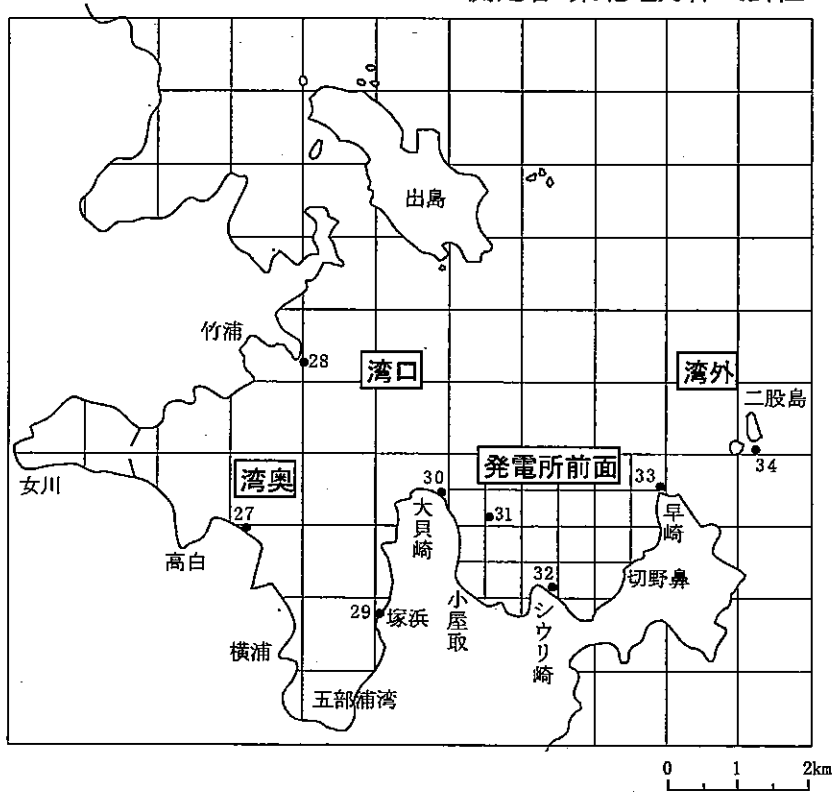
項目	区分 測点 調査月	発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	0	0	0	2	5
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	2
	軟体動物	2	-	-	-	14	-
	節足動物	-	-	-	-	1	-
	棘皮動物	-	-	-	-	-	1
	その他	-	-	-	-	-	2
	合計	2	-	-	-	15	5
主な出現種		エノイシカゲガイ (100.0)		-	-	シズクガイ (93.3)	星口動物門 (20.0)
		-	-	-	-	ヨコナガモドキ (6.7)	<i>Cistenides</i> sp. (20.0)
		-	-	-	-	-	<i>Pista</i> sp. (20.0)

項目	区分 測点 調査月	発電所周辺海域 養殖漁場		発電所前面海域			
		St.7		St.10		St.11	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		6	3	1	1	3	1
出現 個体数	環形動物	2	1	-	-	-	-
	軟体動物	1	-	5	1	1	-
	節足動物	3	-	-	-	1	1
	棘皮動物	1	2	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	1	-
	合計	7	3	5	1	3	1
主な出現種		<i>Glycera</i> sp. (28.6)	ナリウロコムシ科 (33.3)	タマキガイ (100.0)	タマキガイ (100.0)	キララガイ (33.3)	ヤスリヒメヨコバサミ (100.0)
		キセワタガイ (14.3)	キンコ科 (33.3)	-	-	マメガニ属 (33.3)	-
		ヤマトスナホリムシ (14.3)	イモナマコ科 (33.3)	-	-	紐形動物門 (33.3)	-

項目	区分 測点 調査月	発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		5	4	1	12	1	3
出現 個体数	環形動物	-	-	-	1	-	-
	軟体動物	2	56	1	20	3	4
	節足動物	1	-	-	1	-	-
	棘皮動物	2	1	-	-	-	1
	その他	-	-	-	11	-	-
	合計	5	57	1	33	3	5
主な出現種		タマキガイ (20.0)	タマキガイ (94.7)	タマキガイ (100.0)	キララガイ (18.2)	タマキガイ (100.0)	キララガイ (40.0)
		マツヤマワスレガイ属 (20.0)	キララガイ (1.8)	-	タマキガイ (18.2)	-	タマキガイ (40.0)
		イボイチョウガイ (20.0)	サルボウガイ属 (1.8)	-	コレラ科 (18.2)	-	オカメブンプク (20.0)

- 注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分	発電所周辺海域								
	湾奥				湾外				
	St.27				St.29				
項目	5月		8月		11月		2月		
出現種数	高潮帯	3	2	1	1	0	2	3	1
	中潮帯	8	2	3	7	6	4	3	3
	低潮帯	19	14	10	11	14	9	6	2
	潮下帯	16	9	10	10	14	13	6	7
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	-	+	+	+
	中潮帯	11.9	0.8	+	15.6	0.8	12.8	0.8	+
	低潮帯	149.2	523.4	66.3	6.2	99.2	508.5	0.8	+
	潮下帯	137.9	120.2	139.3	91.5	112.7	80.2	+	0.9
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 アマリ属 珪藻綱	藍藻綱 ピリヒバ	藍藻綱 -	藍藻綱 -	- -	ピリヒバ ユナ	藍藻綱 アマリ属 ピリヒバ	藍藻綱 -
	中潮帯	マツモ (95.0) ユナ (4.2) アマリ属 (0.8)	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱	藍藻綱 サビ亜科 イソガラ目	マツモ (87.2) アマリ属 (9.0) ワタモ (3.8)	ユナ (75.0) マツモ (25.0) 藍藻綱	ユナ (99.2) マツモ (0.8) サビ亜科	マツモ (100.0) イワノカワ属 サビ亜科	藍藻綱 イトグサ属
	低潮帯	ワカメ (29.6) フクロノリ (24.9) ケウルシグサ (16.1)	ワカメ (96.2) エゾノネジモク (2.5) コンバ属 (0.9)	エゾノネジモク (77.4) フクリンアミジ (14.9) ワツナギソウ (5.1)	エゾノネジモク (59.7) フクリンアミジ (33.9) ピリヒバ (1.6)	ヨレモク (85.4) ハネソノ (5.6) セイヨウハバノリ (5.1)	ヨレモク (89.3) アミジグサ (6.0) アラメ (2.9)	ハネソノ (100.0) イワノカワ属 サビ亜科	サビ亜科 イワノカワ属
	潮下帯	フクリンアミジ (47.9) エゾノネジモク (18.0) フクロノリ (16.0)	ワカメ (98.8) エゾノネジモク (1.1) トサカモドキ属 (0.1)	フクリンアミジ (72.1) エゾノネジモク (27.3) ハイウスバノリ属 (0.4)	フクリンアミジ (53.1) エゾノネジモク (45.6) スジウスバノリ (1.1)	ヨレモク (96.4) セイヨウハバノリ (2.3) エゴノリ (0.6)	ヨレモク (97.0) ハミル (1.7) イソキリ (0.9)	デンジグサ科 イワノカワ属	コノハノリ科 (77.8) カイノリ (22.2) サビ亜科

区分	発電所周辺海域								
	湾口				湾外				
	St.28				St.34				
項目	5月		8月		11月		2月		
出現種数	高潮帯	2	2	1	2	2	3	4	2
	中潮帯	12	6	11	7	4	6	11	16
	低潮帯	15	11	14	10	20	14	17	21
	潮下帯	17	12	3	8	25	12	14	18
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	0.2	0.2	+	+
	中潮帯	171.8	22.8	46.2	17.0	9.5	3.8	18.6	34.6
	低潮帯	254.7	69.6	185.2	217.5	590.4	744.9	204.4	540.9
	潮下帯	553.9	10.8	0.1	0.1	959.2	1,408.0	548.4	58.6
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 珪藻綱	藍藻綱 ピリヒバ	藍藻綱 -	藍藻綱 アマリ属	アマリ属 (100.0) マツモ	フクロノリ (100.0) 藍藻綱 イトグサ属	藍藻綱 ピリヒバ サビ亜科	藍藻綱 アマリ属
	中潮帯	マツモ (87.5) ヒジキ (7.8) ピリヒバ (3.5)	ヒジキ (46.9) ピリヒバ (38.2) マツモ (13.6)	ピリヒバ (44.2) ユナ (35.9) ヒジキ (16.0)	ヒジキ (38.8) マツモ (37.6) ピリヒバ (10.6)	マツモ (93.7) アマリ属 (6.3) サビ亜科	マツモ (78.9) イボツノマタ (21.1) サビ亜科	イボツノマタ (52.7) エゾノネジモク (18.3) スジウスバノリ (17.2)	フクロノリ (62.4) イボツノマタ (24.3) ユナ (5.2)
	低潮帯	ワカメ (69.9) ケウルシグサ (21.1) ヒトエグサ属 (6.7)	アミジグサ (30.2) ピリヒバ (28.4) コメノリ (26.3)	ピリヒバ (80.1) ツノマタ属 (5.7) アカバ (3.9)	ピリヒバ (98.8) アミジグサ (0.7) コスジフシツナギ (0.3)	コスジフシツナギ (57.4) オハクサ (16.0) スギノリ (9.9)	マクサ (58.2) ワカメ (32.5) オハクサ (2.9)	マクサ (52.4) エゾノネジモク (17.8) フダラク (9.8)	アラメ (89.7) オハクサ (3.7) マクサ (3.0)
	潮下帯	アラメ (97.6) フクロノリ (1.4) ヒトエグサ属 (0.8)	マサゴシバリ属 (38.9) カイノリ (38.0) ピリヒバ (14.8)	コノハノリ科 (100.0) サビ亜科 カイノリ	コザネモ (100.0) ピリヒバ サビ亜科	スジメ (39.1) アラメ (36.7) ワカメ (6.7)	アラメ (84.0) フシスジモク (10.6) ハリガネ (4.9)	アラメ (84.4) ハリガネ (7.8) マクサ (6.9)	マツノリ (33.4) オハクサ (28.7) ハリガネ (24.4)

- 注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表 II-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	6	1	1	11	6	4	3	4
	中潮帯	14	9	10	8	8	8	3	5
	低潮帯	25	19	12	24	27	18	21	18
	潮下帯	21	13	9	19	22	12	16	19
出現湿重量	高潮帯	0.4	+	+	4.4	1.6	0.6	1.6	0.4
	中潮帯	265.6	21.2	16.2	56.0	54.8	20.8	6.2	20.9
	低潮帯	1,349.0	617.5	19.1	140.7	1,257.8	711.6	322.0	328.1
	潮下帯	610.0	495.7	29.7	16.2	702.0	268.4	146.5	86.2
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	ワタモ (40.9)	ネバリモ (37.5)	ビリヒバ (100.0)	ビリヒバ (100.0)	イトグサ属 (100.0)
		藍藻綱	-	-	マツモ (36.4)	アマノリ属 (25.0)	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱
	中潮帯	マツモ (58.7)	ウミノウメン (34.9)	ビリヒバ (72.8)	マツモ (61.4)	ビリヒバ (67.0)	ビリヒバ (76.9)	ビリヒバ (100.0)	ヒジキ (59.8)
		アマノリ属 (12.0)	ミル (34.0)	ワツナギソウ (21.0)	ビリヒバ (26.8)	マツモ (29.4)	ウミノウメン (14.4)	藍藻綱	マツモ (23.9)
	低潮帯	ワカメ (91.0)	ワカメ (90.1)	ワツナギソウ (59.7)	ワカメ (45.3)	ワカメ (74.7)	ワカメ (90.3)	ビリヒバ (81.8)	ビリヒバ (58.7)
		アマノリ属 (3.9)	アミジグサ (6.0)	ビリヒバ (38.2)	ビリヒバ (43.3)	ビリヒバ (13.8)	ビリヒバ (6.4)	エノネジモク (10.1)	エノネジモク (13.7)
	潮下帯	ウルシグサ (1.5)	ワツナギソウ (1.9)	トサカモドキ属 (1.0)	アマノリ属 (5.1)	エノネジモク (5.6)	ワツナギソウ (1.5)	エノシコロ (2.5)	トサカモドキ属 (11.7)
		ワカメ (75.0)	ワカメ (95.0)	エノシコロ (55.9)	トサカモドキ属 (46.9)	エノネジモク (36.0)	ワカメ (92.4)	ビリヒバ (42.2)	エノネジモク (46.9)
	種	ワタモ (8.7)	カイノリ (2.9)	ビリヒバ (27.9)	エノシコロ (39.5)	ワカメ (22.1)	カエルデグサ (3.5)	エノシコロ (36.5)	エノシコロ (21.6)
		ヒトエグサ属 (6.0)	エノシコロ (0.9)	フシツナギ (11.4)	ビリヒバ (4.9)	エノシコロ (11.2)	エノネジモク (2.3)	エノネジモク (12.2)	オオシコロ (10.0)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	1	1	5	6	2	2	8
	中潮帯	13	5	12	17	13	7	4	16
	低潮帯	20	10	19	19	22	24	30	28
	潮下帯	22	16	13	17	14	14	13	16
出現湿重量	高潮帯	0.4	+	+	+	0.5	1.2	+	1.4
	中潮帯	157.8	103.2	14.0	56.0	301.3	22.8	+	38.6
	低潮帯	842.6	866.4	24.2	197.7	1,055.0	120.7	50.5	287.3
	潮下帯	171.1	329.9	20.2	146.1	466.4	1,582.5	787.3	260.8
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	ネバリモ (100.0)	ウミノウメン (100.0)	藍藻綱	ビリヒバ (100.0)
		藍藻綱	-	-	アマノリ属	藍藻綱	ビリヒバ	ビリヒバ	藍藻綱
	中潮帯	ビリヒバ (43.7)	ビリヒバ (62.8)	エナ (67.1)	ヒジキ (30.4)	マツモ (65.9)	ヒジキ (34.2)	藍藻綱	マツモ (45.1)
		マツモ (18.9)	ヒジキ (33.9)	ビリヒバ (21.4)	ビリヒバ (18.2)	ビリヒバ (21.3)	ビリヒバ (29.8)	ビリヒバ	ワタモ (42.0)
	低潮帯	ワタモ (11.0)	ウミノウメン (2.7)	イギス属 (5.7)	マツモ (17.1)	ワタモ (7.7)	マツモ (15.8)	サビ亜科	ビリヒバ (9.8)
		ワカメ (55.6)	ワカメ (92.3)	ビリヒバ (59.5)	ビリヒバ (98.2)	アラメ (85.3)	コンブ属 (37.0)	カエルデグサ (31.7)	ワカメ (58.9)
	潮下帯	ウルシグサ (21.5)	エノシコロ (3.8)	カエルデグサ (25.6)	ワツナギソウ (0.9)	ワカメ (7.6)	エノネジモク (19.5)	アミジグサ (30.1)	カエルデグサ (32.1)
		フクロノリ (15.2)	カイノリ (1.9)	ワツナギソウ (7.4)	トサカモドキ属 (0.6)	エノネジモク (2.6)	ヒジキ (16.5)	フダラク (12.5)	フダラク (2.0)
	種	ワタモ (46.7)	ワカメ (83.8)	モサズキ属 (45.0)	エノシコロ (58.5)	アラメ (89.9)	アラメ (98.7)	アラメ (97.1)	アラメ (86.4)
		ワカメ (42.3)	ビリヒバ (12.7)	エノシコロ (37.1)	ビリヒバ (40.9)	ウルシグサ (7.6)	エノシコロ (0.6)	エノネジモク (2.7)	マサゴシバ属 (6.3)
		イシモズク (4.6)	アカバ (1.2)	ビリヒバ (15.8)	カイノリ (0.4)	スジメ (1.6)	ホンダワラ属 (0.5)	ハネモ属 (0.1)	スジクスパノリ (4.2)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表 II - 7 - (3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾外			
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	11	8	8	9	2	5	6	6
	中潮帯	23	20	14	16	24	24	21	10
	低潮帯	45	58	66	56	47	51	34	43
	潮下帯	54	50	58	41	40	46	15	25
出現個体数	高潮帯	4,094	2,404	1,237	3,460	12	300	1,294	660
	中潮帯	1,381	5,952	293	1,828	2,106	521	260	186
	低潮帯	1,506	6,288	1,569	713	2,374	10,042	534	987
	潮下帯	2,431	2,085	1,568	846	1,471	1,656	53	706
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (88.3)	イワフジツボ (94.8)	イワフジツボ (84.0)	イワフジツボ (86.8)	イワフジツボ (83.3)	イワフジツボ (92.7)	イワフジツボ (79.0)	イワフジツボ (95.8)
		チリハギガイ (6.8)	コガモガイ (3.6)	チリハギガイ (13.0)	チリハギガイ (9.8)	カマキリヨコエビ (16.7)	タマキビガイ (4.0)	タマキビガイ (9.3)	タマキビガイ (2.7)
		コガモガイ (2.0)	チリハギガイ (0.9)	コガモガイ (1.8)	タマキビガイ (1.7)	-	アラレタマキビ (2.0)	シリケンウミセミ (6.3)	コガモガイ (0.6)
	中潮帯	イワフジツボ (72.7)	イワフジツボ (52.1)	イワフジツボ (43.7)	イワフジツボ (51.9)	チシマフジツボ (47.2)	ムラサキイガイ (23.4)	コガモガイ (28.5)	コガモガイ (28.0)
		コガモガイ (8.7)	チリハギガイ (16.3)	チリハギガイ (25.9)	チリハギガイ (28.9)	イワフジツボ (28.1)	コガモガイ (14.0)	チリハギガイ (12.3)	チシマフジツボ (25.8)
		ムラサキイガイ (4.4)	ムラサキイガイ (12.0)	ムラサキイガイ (10.6)	コガモガイ (10.0)	シリケンウミセミ (6.3)	チリハギガイ (12.7)	ケハダヒザラガイ属 (11.5)	ムラサキイガイ (23.7)
	低潮帯	ムラサキイガイ (38.2)	ムラサキイガイ (16.8)	ムラサキイガイ (19.4)	ムラサキイガイ (38.1)	カマキリヨコエビ (40.8)	Caprella sp. (40.3)	コガモガイ (21.7)	Dodecaceria sp. (67.0)
		チリハギガイ (14.3)	Caprella sp. (13.9)	ムラサキイガイ (17.5)	コガモガイ (13.9)	テングヨコエビ科 (13.9)	カマキリヨコエビ (32.6)	スナナリヨコエビ (10.5)	コガモガイ (17.1)
		ウミズムシ (8.0)	チリハギガイ (13.4)	イソヨコエビ (5.5)	イソギンチャク目 (4.1)	コガモガイ (5.9)	Hyalae sp. (10.9)	シリシ科 (10.1)	Gammaropsis sp. (4.3)
	潮下帯	Gammaropsis sp. (17.5)	ムラサキイガイ (20.2)	Gammaropsis sp. (17.3)	コガモガイ (22.6)	カマキリヨコエビ (77.4)	カマキリヨコエビ (41.5)	Dodecaceria sp. (28.5)	Dodecaceria sp. (93.3)
		コガモガイ (11.7)	Caprella sp. (19.0)	フサゴカイ科 (11.0)	Caprella spp. (9.9)	テングヨコエビ科 (4.9)	ホンヨコエビ (10.9)	シシカガガンガラ (20.8)	チャツボ (1.1)
		シリシ科 (10.7)	コガモガイ (11.2)	コガモガイ (10.7)	スナナリヨコエビ (6.9)	ホンヨコエビ (4.8)	Caprella sp. (7.9)	ユキノカサガイ (15.1)	トウガタガイ科 (0.6)

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	5	10	6	5	7	10	6	4
	中潮帯	18	23	26	14	4	10	9	8
	低潮帯	33	46	57	36	46	59	46	54
	潮下帯	32	50	23	32	64	43	51	34
出現個体数	高潮帯	3,454	1,984	2,170	4,434	80	110	30	22
	中潮帯	2,340	240	812	2,748	10	38	34	22
	低潮帯	555	1,895	4,819	1,388	1,983	9,211	843	463
	潮下帯	132	1,342	60	151	2,376	2,064	623	245
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (98.4)	イワフジツボ (95.0)	イワフジツボ (95.1)	イワフジツボ (95.2)	イワフジツボ (70.0)	イワフジツボ (54.5)	イワフジツボ (33.3)	コガモガイ (45.5)
		タマキビガイ (0.7)	コガモガイ (3.9)	コガモガイ (1.8)	コガモガイ (1.9)	コガモガイ (10.0)	シリシ科 (14.5)	コガモガイ (26.7)	イワフジツボ (36.4)
		コガモガイ (0.5)	チリハギガイ (0.4)	コビトラウスガイ (1.8)	タマキビガイ (1.9)	ベッコウガサガイ (5.0)	コガモガイ (10.9)	ベッコウガサガイ (20.0)	ベッコウガサガイ (9.1)
	中潮帯	イワフジツボ (81.4)	ムラサキイガイ (49.8)	イワフジツボ (25.4)	イワフジツボ (86.4)	コガモガイ (60.0)	ムラサキイガイ (26.3)	シリケンウミセミ (29.4)	ケハダヒザラガイ属 (27.3)
		ムラサキイガイ (4.5)	コガモガイ (27.1)	チリハギガイ (20.9)	コガモガイ (5.9)	イボニシ (20.0)	ベッコウガサガイ (21.1)	イソギンチャク目 (17.6)	ヨメガカサガイ (18.2)
		コガモガイ (4.1)	チリハギガイ (4.6)	ムラサキイガイ (20.7)	ムラサキイガイ (4.2)	カメノテ (10.0)	クボガイ (10.5)	カマキリヨコエビ (17.6)	イソギンチャク目 (9.1)
	低潮帯	カマキリヨコエビ (45.4)	ムラサキイガイ (34.9)	コガモガイ (77.1)	コガモガイ (89.9)	Caprella spp. (16.2)	Caprella sp. (33.0)	カマキリヨコエビ (13.5)	Gammaropsis sp. (24.0)
		Caprella spp. (13.7)	ホンヨコエビ (16.4)	シリシ科 (3.6)	ツルヒゲゴカイ (2.0)	アオラ科 (11.1)	ムラサキイガイ (11.9)	チリハギガイ (10.8)	Caprella spp. (12.3)
		アオラ科 (9.2)	カマキリヨコエビ (10.4)	ツルヒゲゴカイ (2.2)	Polycheria sp. (1.3)	シリシ科 (10.0)	ニホンソコエビ (8.2)	ムラサキイガイ (8.4)	クテソコエビ科 (6.3)
	潮下帯	カマキリヨコエビ (30.3)	ムラサキイガイ (37.5)	Dodecaceria sp. (35.0)	Dodecaceria sp. (25.8)	カマキリヨコエビ (22.1)	ホンヨコエビ (24.1)	ベニハヤシ (31.6)	チャツボ (22.4)
		マルエラワレカラ (8.3)	Gammaropsis sp. (15.1)	ヨメガカサガイ (10.0)	サンショウガイ属 (19.9)	チャツボ (17.0)	Caprella sp. (19.5)	チリハギガイ (11.6)	ベニハヤシ (17.1)
		ニホンソコエビ (7.6)	ホンヨコエビ (10.3)	Lumbrineris sp. (5.0)	フサゴカイ科 (8.6)	フサゴカイ科 (7.9)	カマキリヨコエビ (16.6)	スナナリヨコエビ (9.5)	リソツボ科 (9.8)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表 II - 7 - (4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
項目	調査月	St.30				St.31			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	8	10	13	17	13	15	13	11
	中潮帯	30	21	32	31	26	38	24	21
	低潮帯	46	58	64	27	51	55	46	47
	潮下帯	56	59	44	37	63	62	52	39
出現個体数	高潮帯	9,592	1,506	1,568	4,768	1,426	810	390	642
	中潮帯	6,892	5,980	2,736	7,136	1,711	2,570	830	373
	低潮帯	7,026	7,417	4,284	691	2,182	8,176	1,917	2,483
	潮下帯	1,654	5,965	3,906	2,025	6,165	2,696	2,738	1,944
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (91.6)	イワフジツボ (85.1)	イワフジツボ (66.3)	イワフジツボ (54.1)	イワフジツボ (82.9)	イワフジツボ (83.2)	イワフジツボ (58.5)	イワフジツボ (91.0)
		コガモガイ (5.5)	コガモガイ (9.3)	ムラサキイソコ (10.8)	チリハギガイ (24.5)	ムラサキイソコ (8.4)	コガモガイ (5.9)	ムラサキイソコ (13.8)	チャツボ (2.8)
	中潮帯	ムラサキイソコ (38.1)	ムラサキイソコ (30.2)	ムラサキイソコ (52.6)	ムラサキイソコ (58.3)	イワフジツボ (40.9)	ムラサキイソコ (41.5)	イワフジツボ (49.9)	イワフジツボ (34.0)
		ムラサキイソコ (16.8)	チリハギガイ (23.7)	ムラサキイソコ (16.7)	イワフジツボ (9.5)	ムラサキイソコ (17.4)	ムラサキイソコ (27.1)	ムラサキイソコ (28.7)	ムラサキイソコ (22.8)
	低潮帯	ムラサキイソコ (16.1)	ムラサキイソコ (16.1)	チリハギガイ (11.2)	チリハギガイ (8.1)	コガモガイ (15.3)	コガモガイ (8.9)	コガモガイ (6.7)	ムラサキイソコ (16.4)
		ムラサキイソコ (62.0)	Polycheria sp. (42.5)	ムラサキイソコ (34.4)	ムラサキイソコ (46.3)	シリシ科 (22.2)	ムラサキイソコ (17.3)	Caprella spp. (10.3)	Dodecaceria sp. (59.6)
	潮下帯	ムラサキイソコ (11.0)	カマキリヨコエビ (13.1)	シリシ科 (13.9)	シリシ科 (11.1)	イソコエビ (10.5)	Caprella sp. (16.5)	イソコエビ (9.5)	シリシ科 (6.7)
		イソコエビ (3.8)	ムラサキイソコ (12.6)	ムラサキイソコ (9.2)	コガモガイ (5.6)	フツウゴカイ (6.7)	Polycheria sp. (11.5)	シリシ科 (8.5)	チャツボ (4.5)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (29.7)	Polycheria sp. (38.4)	Dodecaceria sp. (78.0)	Dodecaceria sp. (70.6)	Dodecaceria sp. (70.7)	Polycheria sp. (18.9)	Dodecaceria sp. (45.9)	Dodecaceria sp. (76.3)
		カマキリヨコエビ (14.4)	カマキリヨコエビ (8.1)	紐形動物門 (3.4)	紐形動物門 (8.3)	Gammaropsis sp. (3.1)	Caprella sp. (12.3)	シリシ科 (11.8)	シリシ科 (2.9)
		カマキリヨコエビ (9.2)	Dodecaceria sp. (6.1)	フサゴカイ科 (3.0)	Lumbrineris sp. (5.3)	チャツボ (3.1)	ホソコエビ (10.5)	Lumbrineris sp. (7.3)	ホソコエビ (2.7)

区分		発電所前面海域							
項目	調査月	St.32				St.33			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	13	12	9	14	8	12	14	16
	中潮帯	26	29	32	16	35	42	26	21
	低潮帯	54	53	47	50	47	51	37	32
	潮下帯	48	61	45	39	46	63	64	35
出現個体数	高潮帯	2,164	2,034	992	2,150	1,329	1,412	972	1,250
	中潮帯	2,994	2,688	772	662	2,941	4,542	3,320	700
	低潮帯	1,792	2,757	1,232	1,758	557	3,869	332	682
	潮下帯	556	6,006	621	1,893	1,227	5,864	1,817	2,933
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (83.4)	イワフジツボ (89.0)	イワフジツボ (82.7)	イワフジツボ (62.8)	イワフジツボ (93.3)	イワフジツボ (85.8)	イワフジツボ (57.2)	イワフジツボ (89.6)
		ムラサキイソコ (10.0)	コガモガイ (4.3)	コガモガイ (4.8)	ムラサキイソコ (19.4)	コガモガイ (3.8)	コガモガイ (6.9)	コガモガイ (23.3)	コガモガイ (3.7)
	中潮帯	ムラサキイソコ (2.9)	チリハギガイ (2.1)	ムラサキイソコ (4.6)	チリハギガイ (9.0)	ベンコウガイサシ (1.7)	チシマフジツボ (3.8)	チシマフジツボ (9.9)	ムラサキイソコ (1.4)
		チシマフジツボ (51.2)	ムラサキイソコ (48.5)	ムラサキイソコ (31.6)	ムラサキイソコ (31.4)	ムラサキイソコ (21.9)	ムラサキイソコ (38.4)	ムラサキイソコ (32.4)	イワフジツボ (34.0)
	低潮帯	ムラサキイソコ (11.1)	チシマフジツボ (13.1)	ムラサキイソコ (19.9)	ムラサキイソコ (24.5)	チシマフジツボ (17.7)	ニセナホリムシ (10.2)	チリハギガイ (20.4)	ムラサキイソコ (21.7)
		ムラサキイソコ (10.0)	ムラサキイソコ (7.4)	ムラサキイソコ (7.5)	イワフジツボ (12.1)	ニセナホリムシ (11.2)	コガモガイ (6.7)	ムラサキイソコ (11.3)	ムラサキイソコ (11.7)
	潮下帯	チシマフジツボ (29.0)	ムラサキイソコ (16.4)	ムラサキイソコ (26.5)	チャツボ (25.8)	Caprella spp. (18.5)	ムラサキイソコ (43.1)	チャツボ (13.9)	ムラサキイソコ (37.1)
		Gammaropsis sp. (11.6)	カマキリヨコエビ (15.9)	Gammaropsis sp. (8.0)	ムラサキイソコ (20.8)	Gammaropsis sp. (11.7)	マルエラワレカラ (10.1)	Caprella spp. (9.6)	Hyale sp. (9.7)
	潮下帯	ムラサキイソコ (7.1)	マルエラワレカラ (12.5)	ニシキゴカイ (7.8)	紐形動物門 (6.3)	マルエラワレカラ (9.3)	Caprella sp. (5.3)	ムラサキイソコ (9.3)	シリシ科 (7.5)
		Caprella spp. (20.3)	ムラサキイソコ (27.8)	Gammaropsis sp. (18.4)	Dodecaceria sp. (53.4)	Caprella spp. (22.7)	Polycheria sp. (41.2)	Dodecaceria sp. (27.1)	Dodecaceria sp. (92.3)
		カマキリヨコエビ (16.2)	カマキリヨコエビ (17.2)	フサゴカイ科 (9.0)	チャツボ (21.2)	カマキリヨコエビ (21.7)	Caprella sp. (11.5)	イソコエビ (9.5)	フサゴカイ科 (2.1)
		シリケンウミセミ (15.1)	Gammaropsis sp. (7.5)	Lumbrineris sp. (8.5)	テングヨコエビ科 (3.8)	イソコエビ (5.7)	Gammaropsis sp. (7.2)	イソコエビ (8.9)	チャツボ (1.1)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St. 27

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ワカメ			■	
コンブ属			■	
フクリンアミシ			■	
イワノカワ属				■
イワフジツボ				■
動物				
ムラサキイノコ			■	
海鞘動物門			■	

St. 28

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				■
フクリンアミシ			■	
イワノカワ属				■
イワフジツボ				■
チシマフジツボ				■
イガイ			■	
海鞘動物門 (群体ホヤ類)			■	

St. 29

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				■
コナ				■
アミシクサ科			■	
トゲモク			■	
イソガラ目			■	
イワノカワ属				■
イワフジツボ				■
チシマフジツボ				■
クロクシツボ				■
海鞘動物門			■	
カンサンゴカイ科			■	

St. 30

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ワカメ			■	
フクリンアミシ			■	
イワノカワ属				■
イワフジツボ				■
チシマフジツボ				■
動物				
ムラサキイノコ			■	
海鞘動物門			■	
ムラサキイガイ			■	
カンサンゴカイ科			■	

St. 31

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ワカメ			■	
サビ亜科				■
エンノネシモク			■	
サンゴモ亜科			■	
アカバ				■
イワフジツボ				■
ムラサキイガイ			■	
イタボガキ科			■	
イガイ			■	
チシマフジツボ				■
海鞘動物門			■	
ヒドロ虫綱			■	
イソキンチヤク目			■	
海鞘動物門 (群体ホヤ類)			■	

St. 32

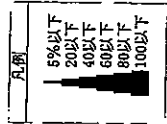
種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				■
イソガラ目			■	
エンノネシモク			■	
サンゴモ亜科			■	
ワカメ			■	
イワノカワ属				■
イワフジツボ				■
カンサンゴカイ科			■	
チシマフジツボ				■
イガイ			■	
ムラサキイノコ			■	
海鞘動物門			■	
チコケムシ			■	

St. 33

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				■
サシモ亜科			■	
チシマフジツボ				■
イワフジツボ				■
動物				
ムラサキイガイ			■	
海鞘動物門 (群体ホヤ類)			■	
ヒドロ虫綱			■	

St. 34

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イソガラ目			■	
エンノネシモク			■	
サビ亜科				■
オホバクサ			■	
アラメ			■	
動物				
フシシモク			■	
ハリガキ			■	



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成25年8月5日~8月26日

St. 27

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソガラ目				
サヒ亜科				
フクリンアミシ				
イワフジツボ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
クロフジツボ				
海綿動物門				
イソギンチャク目				
エノアドヒ				

St. 28

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
サヒ亜科				
フクリンアミシ				
サンゴモ亜科				
イワフジツボ				
イガイ				
チシマフジツボ				

St. 29

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
サヒ亜科				
イワノカワ属				
イワフジツボ				
アラレタマキヒ				
チシマフジツボ				
海綿動物門				
カンザシゴカイ科				

St. 30

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
サヒ亜科				
イソガラ目				
ペリヒバ				
イワノカワ属				
イワフジツボ				
チシマフジツボ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
カンザシゴカイ科				

St. 31

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ペリヒバ				
イソガラ目				
サヒ亜科				
サンゴモ亜科				
ムラサキイガイ				
イワフジツボ				
カンザシゴカイ科				
ムラサキイガイ				
チシマフジツボ				
海綿動物門				
イソギンチャク目				
エノアドヒ				
チコケムシ				
海綿動物門(群体ホヤ類)				
ヒドロ虫綱				

St. 32

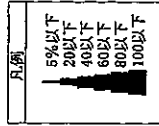
種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ペリヒバ				
イギス科				
イソガラ目				
サヒ亜科				
サンゴモ亜科				
イワノカワ属				
イワフジツボ				
ムラサキイガイ				
カンザシゴカイ科				
チシマフジツボ				
イガイ				
ヒドロ虫綱				
チコケムシ				
イソギンチャク目				
海綿動物門				

St. 33

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ペリヒバ				
ハイウスバノリ属				
サヒ亜科				
サンゴモ亜科				
アラメ				
イワフジツボ				
チシマフジツボ				
ムラサキイガイ				
ヒドロ虫綱				
カンザシゴカイ科				
チコケムシ				

St. 34

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソガラ目				
サヒ亜科				
オバクサ				
エゾノホシモク				
アラメ				
マクサ				
ハリガネ				
カンザシゴカイ科				



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成25年11月7日～11月18日

St. 27

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
アマノリ属				
マツモ				
イソノガラ目				
サビ亜科				
フクリンアミジ				
イワフジツボ				
ムラサキイソコ				
クロフジツボ				
海綿動物門				
イソキンチャク目				
エラコ				
カンガシコカイ科				

St. 28

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒリヒバ				
サビ亜科				
サンゴモ亜科				
アミジクサ科				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
カンガシコカイ科				
イガイ				
海綿動物門				

St. 29

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
サビ亜科				
マツモ				
イワノカラ属				
イワフジツボ				
チシマフジツボ				
カンガシコカイ科				

St. 30

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
アマノリ属				
ヒリヒバ				
サビ亜科				
マツモ				
イソノガラ目				
ヒシキ				
イワノカラ属				
ワカメ				
動物				
ムラサキイソコ				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
アキカイ科				
ムラサキイソコ				
カンガシコカイ科				
エソアロヒ				

St. 31

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒリヒバ				
マツモ				
サビ亜科				
ワカメ				
イソノカラ属				
サンゴモ亜科				
ムラサキイソコ				
イワフジツボ				
カンガシコカイ科				
ムラサキイソコ				
海綿動物門				
イソキンチャク目				
海綿動物門(躯体ボヤ類)				

St. 32

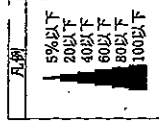
種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
アマノリ属				
ヒリヒバ				
イソノガラ目				
サビ亜科				
サンゴモ亜科				
アミジクサ科				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
カンガシコカイ科				
イソキンチャク目				
海綿動物門				

St. 33

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒリヒバ				
サビ亜科				
マツモ				
サンゴモ亜科				
カエルデクサ				
ハイウスバノリ属				
ワカメ				
珪藻綱				
アヲメ				
動物				
ムラサキイソコ				
イワフジツボ				
チシマフジツボ				
カンガシコカイ科				
ヒドロ虫綱				

St. 34

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
マツモ				
イソノガラ目				
インガワラ目				
オバクサ				
サビ亜科				
ムラサキイソコ				
動物				
ムラサキイソコ				
アヲメ				
カンガシコカイ科				



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成26年2月4日~2月27日

表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成26年2月4日~26日
調査方法:3層採取採取

項目	区分		発電所周辺海域															
	測点	St.27	湾奥				St.29				湾口				湾外			
主な出現種	緑藻植物	ハイミル	-	-	-	-	-	-	-	0.7	(87.5)	-	-	-	-	49.4	(100.0)	
	藻類	アオサ属	-	-	-	-	+	-	-	0.1	(12.5)	-	-	-	-	-	-	
	植物	バルモフィラム属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	ホソツユノイト	+	-	-	-	シオグサ属	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	アカモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	352.1	(87.5)		
	褐藻植物	アラメ	-	-	-	-	-	-	-	120.9	(54.2)	-	-	-	-	-	-	
	トゲモク	-	-	-	-	-	-	-	-	88.1	(39.5)	-	-	-	-	-	-	
	フシスジモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45.7	(11.4)			
	エゾノネジモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	アマシグサ	+	-	-	-	フクリンアマシ	+	-	5.2	(2.3)	-	-	-	-	-	-	
エツキイワノカワ	283.9	(98.6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
紅藻植物	イソキリ	-	-	-	-	-	-	-	7.8	(72.9)	-	-	-	-	-	-		
スズシロノリ	3.2	(1.1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
マクサ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.5	(32.7)				
フシツナギ	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	1.9	(9.5)				
その他	コスジサエダ	0.4	-	-	-	オゴノリ属	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ハウスバノリ属	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
イソハギ	3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
黄色珪藻類植物	珪藻綱	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	0.8	(100.0)			
出現種類数	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
	緑藻植物	1	-	-	1	2	1	-	-	2	-	1	1	2	-	-	1	1
	褐藻植物	-	1	-	1	2	-	-	2	6	2	-	6	6	1	1	8	
	紅藻植物	12	10	11	19	6	3	1	8	11	11	9	19	14	15	18	28	
	黄色植物	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	
合計	13	11	11	21	11	5	1	13	18	14	10	28	21	16	20	38		
出現湿重量	緑藻植物	+	-	-	+	+	+	-	+	-	0.7	0.1	0.8	-	-	49.4	49.4	
	褐藻植物	-	+	-	+	+	-	-	+	145.7	77.3	-	223.0	402.3	+	+	402.3	
	紅藻植物	0.4	46.5	241.1	288.0	0.3	+	+	0.3	10.0	0.7	+	10.7	15.4	0.4	4.1	19.9	
	黄色植物	-	-	-	-	+	+	-	+	+	-	-	+	0.8	-	-	0.8	
	合計	0.4	46.5	241.1	288.0	0.3	+	+	0.3	155.7	78.7	0.1	234.5	418.5	0.4	53.5	472.4	

項目	区分		発電所前面海域																	
	測点	St.30	St.31				St.32				St.33									
主な出現種	緑藻植物	ハイミル	16.8	(100.0)	-	-	-	-	19.8	(100.0)	-	-	-	-	27.8	(100.0)	-	-	20.9	(100.0)
	藻類	アオサ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	植物	バルモフィラム属	-	-	-	-	+	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ホソツユノイト	+	-	-	ホソツユノイト	+	-	-		
	アカモク	2.2	(4.2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	褐藻植物	アラメ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	トゲモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	フシスジモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	エゾノネジモク	27.1	(51.4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	フクリンアマシ	23.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ワカメ	+	-	-	アマシグサ	0.1
エツキイワノカワ	-	-	-	-	-	-	1.4	(20.6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
紅藻植物	イソキリ	-	-	-	-	-	4.8	(70.6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-	
スズシロノリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.6	(95.6)	
マクサ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
フシツナギ	3.5	(43.8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	カエルデグサ	0.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ハネソノ	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マサゴシバノリ属	1.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
トサカモドキ属	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
黄色珪藻類植物	珪藻綱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
出現種類数	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計		
	緑藻植物	1	-	-	1	-	-	-	2	2	1	-	2	3	1	-	1	2		
	褐藻植物	3	1	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	2		
	紅藻植物	18	14	11	26	8	12	11	17	10	9	9	15	19	10	11	22			
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
合計	22	15	12	31	8	12	13	19	12	9	11	19	22	10	12	26				
出現湿重量	緑藻植物	16.8	-	-	16.8	-	-	19.8	19.8	+	-	27.8	27.8	+	-	20.9	20.9			
	褐藻植物	52.7	+	+	52.7	-	-	-	-	+	-	-	-	+	0.1	-	0.1			
	紅藻植物	7.8	0.2	+	8.0	+	1.0	5.8	6.8	0.4	0.4	1.0	1.8	0.3	0.1	8.6	9.0			
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	合計	77.3	0.2	+	77.5	+	1.0	25.6	26.6	0.4	0.4	28.8	29.6	0.4	0.1	29.5	30.0			

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種(門別)とした。

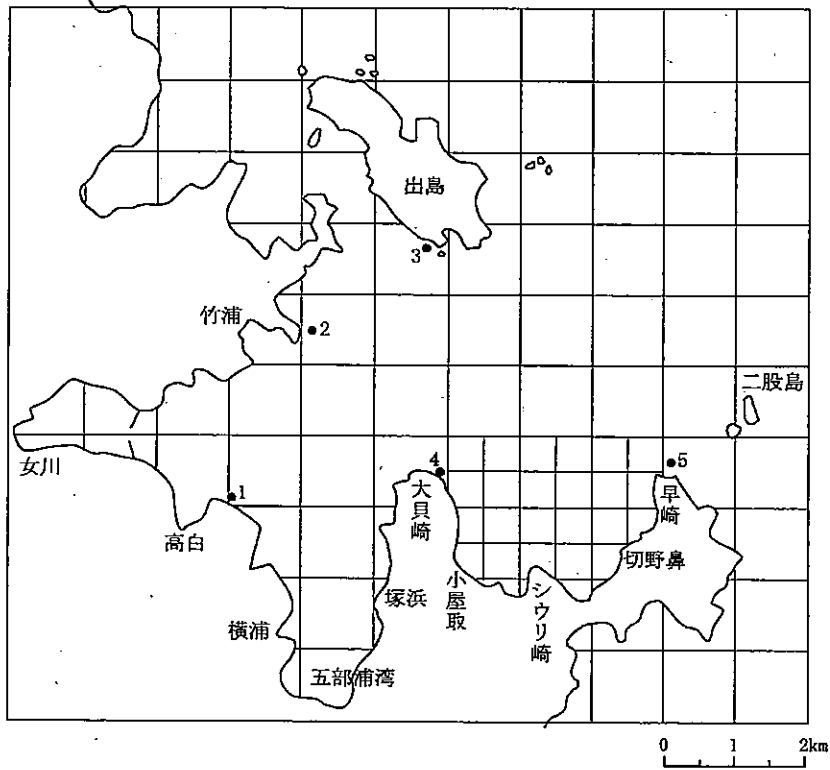
2 表中の出現種類数を除く数値は、1m²当りの湿重量(g)を示す。

3 ()は出現比率を示す。

4 「-」は出現しなかったことを示す。

5 「+」は出現湿重量が0.1g/m²未満を示す。

測定者:東北電力株式会社



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ-8 漁業漁獲調査位置 (St. 1~5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日:平成25年5月23~24日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ガンギエイ					3
サクラマス					3
マルタ					2
エゾイソアイナメ					2
マアジ	実	実	実	実	2
ウミタナゴ					+
オキタナゴ					2
フサギンボ	施	施	施	施	2
メバル					+
ホテイウオ					+
ケムシカジカ	せ	せ	せ	せ	+
マガレイ					+
ウマヅラハギ					2
ヒガンフグ	ず	ず	ず	ず	+
コモンフグ					10
ジンドウイカ					1
出現種類数					16
漁獲物総重量(kg)					29

調査年月日:平成25年8月6~7日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					8
コノシロ					+
エゾイソアイナメ					+
ブリ	実	実	実	実	32
ウミタナゴ					+
オキタナゴ					+
スズキ	施	施	施	施	+
ニベ					2
マサバ					+
ヒラメ	せ	せ	せ	せ	+
クロウシノシタ					+
コモンフグ					+
ナシフグ	ず	ず	ず	ず	+
ゴマフグ					1
ショウサイフグ					2
出現種類数					15
漁獲物総重量(kg)					45

調査年月日:平成25年11月26~27日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					2
マアナゴ					+
サケ(シロザケ)					12
エゾイソアイナメ	実	実	実	実	1
ブリ					1
マアジ					+
キントキダイ	施	施	施	施	+
メバル					+
アイナメ					+
クサウオ	せ	せ	せ	せ	6
ヒラメ					1
マガレイ					+
ヒガンフグ	ず	ず	ず	ず	+
スルメイカ					1
出現種類数					14
漁獲物総重量(kg)					24

注 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成25年5月21~22日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マダラ			1	2	
エゾイソアイナメ	4		2		2
ウミタナゴ					7
キツネメバル					2
アイナメ	2	5		7	5
ギスカジカ					1
マガレイ	2	2	11		
ヒメエノボラ		3		1	
ヒトデ	3	7	2	5	
キタムラサキウニ				1	1
出現種類数	4	4	4	5	6
出現個体数/4反	11	17	16	16	18

調査年月日:平成25年8月21~22日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	1			2	1
ギンザケ	2		1		
アイナメ	1	2		3	4
マコガレイ	1				
ツマリカスベ		1			
マサバ		1		1	
マガレイ		1			
シログチ			1		
マダイ			1		
ウミタナゴ				4	3
ウマヅラハギ				1	
マアジ					5
メバル					1
ヒメエノボラ	2	1		1	
サメハダヘイケガニ	3	1	1		
ケブカエシコウガニ			2		
シヤコ	3				
ヒトデ	13	3	5	2	1
イタヤガイ科		2			
ニッポンヒトデ		1			
マボヤ		1			
アスキジア科				8	
キタムラサキウニ					2
出現種類数	8	10	6	8	7
出現個体数/4反	26	14	11	22	17

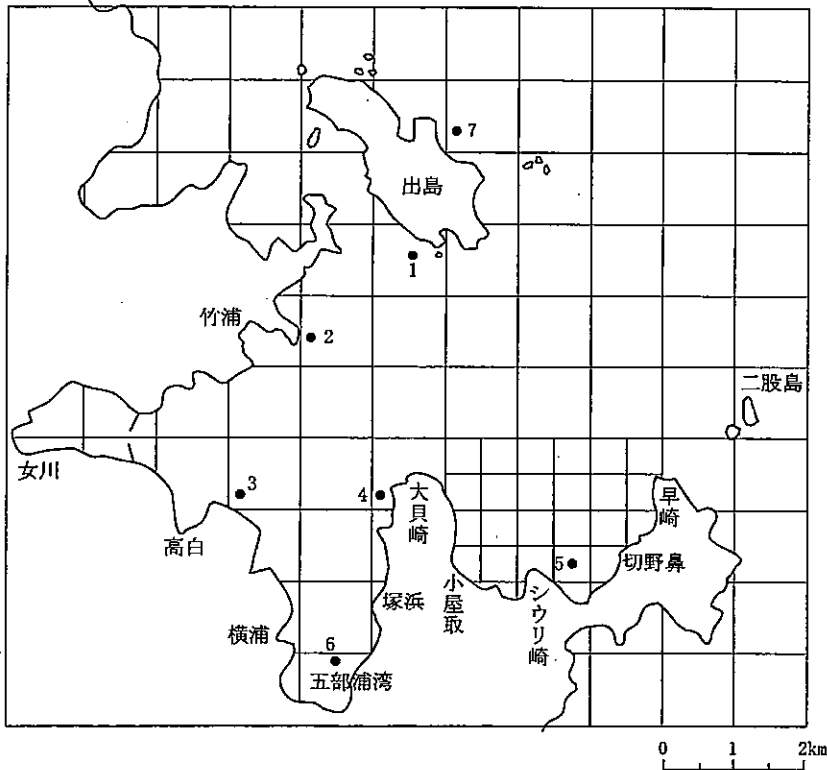
調査年月日:平成25年11月20~21日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ	2				
エゾイソアイナメ			2	2	1
クロソイ			1		
アイナメ	2	7	1	9	19
ウマヅラハギ					5
ウミタナゴ				1	
ゴマサバ				1	
ブリ					1
マアジ					1
フサギンボ					1
キツネメバル					1
コチ					1
ヒメエノボラ		1		1	
海鞘亜綱(単体ホヤ類)	4				1
ヒトデ			4	1	2
モスソガイ				1	
ツガルウニ				6	1
キタムラサキウニ					1
出現種類数	3	2	4	8	12
出現個体数/4反	8	8	8	22	35

調査年月日:平成26年2月26~27日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ナガツカ	1	4			1
アイナメ	2	56		10	9
マガレイ	1	1	3	1	
ウミタナゴ		22		4	3
ギスカジカ		1			
マコガレイ			1		
エゾイソアイナメ				2	
キツネメバル					1
ヒトデ	8	19		1	2
キタムラサキウニ		3		7	5
シヤコ			1		
ヒメエノボラ				1	
出現種類数	4	7	3	7	6
出現個体数/4反	12	106	5	26	21

測定者:宮城県水産技術総合センター



カキ調査地点 St.2,6
ワカメ調査地点 St.7

図Ⅱ-9 養殖生物調査位置 (St. 1~7)

表Ⅱ-10 ホヤ測定結果

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	体重 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考

表Ⅱ-11 カキ測定結果

調査年月日：平成26年2月18～25日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
2	2	20	65.6	170.4	35.6	200.1	143.0	26.7	4.3	83.7	生育異常なし
6	1	20	62.7	112.3	33.1	99.5	66.7	20.4	3.7	81.5	生育異常なし

表Ⅱ-12 ワカメ測定結果

調査年月日：平成26年3月11日

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
7	20	210.7	181.0	72.0	278.6	0.40	生育異常なし